

Official Program



ものづくり・
デザインコンペティション

第
7
回

全日本 学生フォーミュラ大会

2009 9.9 水 - 12 土



主 催



社団法人自動車技術会

Organizer Society of Automotive Engineers of Japan, Inc. (JSAE)

ECOPA

静岡県 小笠山総合運動公園
OGASAYAMA SPORTS PARK

後援 (予定) | 内閣府、文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、日本自動車工業会など



祝辞／ご挨拶 1
Congratulatory Message / President's message

大会コンセプト／競技概要 2
Concept of the Competition / Outline of the Competition

競技スケジュール 3
Schedule of Events

スポンサー企業一覧 4
Sponsors

表彰 5
Awards

主催・後援・協賛・委員会組織 6
Organisers / Sponsors / Co-Sponsors / Committee Member

大会スタッフ 7
Competition staff

大会ヒストリー 8
History of Competition

第6回大会成績 9
6th Competition Report

参加チーム【車両スペック】 10 ~ 17
Team Information (Vehicle Specifications)

参加チーム【チームメンバー、スポンサー】 18 ~ 36
Team Information (Members & Sponsors)

大会を安全にご覧いただくために 56
Event Safety



第7回 全日本 学生フォーミュラ大会開催を祝して

Congratulatory Message for The 7th Student Formula SAE Competition of Japan

第7回全日本学生フォーミュラ大会の開催を、心からお慶び申し上げます。

我が国が、激動の21世紀においても国際競争力を発揮して、世界に冠たる「科学技術創造立国」であり続けるためには、次世代の技術者を養成・確保し、その活躍を促進することが極めて重要です。

しかし近年、我が国のものづくりを支えてきた優れた技術を有する団塊世代の退職や、若者の理科離れが指摘されるなど、我が国のものづくり技術者の確保は喫緊の課題となっております。

こうした中で、本大会は、将来を担う技術者としての技能を磨くため、自動車の走行性能のほか、車両コンセプト・設計・コストなどの難関審査を通じ、ものづくりの総合力を競う点など、我が国の産業界を支える実践的な技術者の育成に資する極めて有意義な大会であると思っております。

学生の皆さんにとっては、自動車の企画・設計・製作を通じて、ものづくりの楽しさや難しさ、仲間と共に目標に向かって取り組む喜びや大切さ、更には実践的な問題解決能力や応用力、旺盛な行動力やマネジメント能力など、日頃学んでいる工学等の知識を超えた豊かな実践知を獲得する貴重な機会となるでしょう。それは、今後社会で活躍するために大変得難い経験になるものと考えます。

第7回目を迎える本大会では、国内外から80チームが参加するなど、年を追って参加校が増えております。これは、本大会が国内外から高く評価されていることの表れであり、大変喜ばしく思います。

本大会に出場された各チームの皆様、指導教員や学校関係者の皆様の御健闘をお祈りするとともに、社団法人自動車技術会をはじめ、本大会の企画・運営を支えられた皆様の御尽力に敬意を表して、お祝いの言葉といたします。



文部科学大臣
塩谷 立

第7回 全日本 学生フォーミュラ大会を迎えて

Welcome to 7th Student Formula SAE Competition of Japan

学生の自主的なものづくりの総合能力を養成し、将来の自動車産業を担う人材を育てるための公益活動と位置づけ、全日本学生フォーミュラ大会は2003年にスタートしました。7回目を迎える今大会には、過去最多となる国内外80チームのエントリーがあり、そのうち国内勢では専門学校のエントリーが6チームに増加したこと、海外勢ではアジアを中心とした12チームのエントリーがあったことが特徴となっています。

昨年大会同様に、安全の確保や運営規模等を考慮し、書類選考を実施します。本大会では、車両設計資料であるデザインレポートとデザインスペックシートに重点をおき評価を行い、最大66チームが書類選考を通過する予定です。惜しくも書類選考が不通過となったチームへは、次回出場に向けてのフォローアッププログラムを実施します。

将来の優秀な技術者の育成を目指す本大会は、チームの実力も年々向上しており、技術者育成活動の一環として、高い評価を受けております。各チームは車両製作を通して実際にものづくりの本質やそのプロセスを学ぶとともに、チームの全員が一丸となる事によってはじめて様々な困難を乗り越えることが出来、その厳しさ、面白さ、喜びを実感することでしょう。また、今回、数年後の本格開催を見据え、EVフォーミュラ試作車のデモンストレーション走行を行います。時代にマッチした電気駆動系のモノづくりの場を学生諸君に提供したいと思っております。本会は、創造性に満ちた技術者の育成を今後ともリードしていきます。

最後に、厳しい経済情勢にもかかわらず、後援・協賛・スポンサーシップをはじめとして昨年同様にご支援・協力いただきました産学官の皆様、大会の運営スタッフの皆様、そして開催地である静岡県、掛川市、袋井市の皆様に心より感謝申し上げます。



社団法人 自動車技術会
会長 岡本 一雄

岡本 一雄

大会コンセプト・競技概要

Concept of the Competition/Outline of the Competition

大会コンセプト Concept of Competition

全日本 学生フォーミュラ大会は、大学、短大、高専などの学生たちが約1年をかけて企画・設計・製作したフォーミュラスタイルの車を持ち寄り、ものづくりの総合力を競う大会です。この大会は、米国のFormula SAE®のルールに準拠して開催するものであり、車両コンセプト・設計・コスト分析及びプレゼンテーションを競い、安全に関する厳格な車両検査を行ったうえで、走行性能を競います。大会でのよりよい成績を目指し、創造し、チャレンジするチーム、そのようなチャレンジ精神、技術者魂を備えた学生が育つ機会と場を提供することがこの大会の最大の狙いです。

大会運営の基本方針 General Policy Operation Competition

大会運営の最優先事項は、事故のない安全な大会です。そのため、安全性を確保できる組織体制による運営を行いません。

また、「デザインレポート・デザインスペックシート」による書類選考を大会開催前に実施し、66チーム以内が大会出場します。不通過チームについては大会会場にて次回大会に向けてのフォローアッププログラムを実施します。

国内および海外チームメンバーとともに運営スタッフとの交流を促進します。

競技概要

競技種目	Competition category	競技概要	Outline of competition	配点	Awarded points
車検	Tech inspection	【技術車検】ルールに定められた車両の安全性や設計内容の適合性を確認、【チルト】燃料漏れや転覆の確認、【騒音】所定条件での排気音レベルの確認、【ブレーキ】4輪ブレーキの確認をします。		—	—
静的審査	コスト	コスト	コスト	100	100
	プレゼンテーション	プレゼンテーション	週末のアマチュアレース市場における車両販売を競技の仮想条件として学生のプレゼンテーション能力を審査します。	75	75
	デザイン(設計)	デザイン(設計)	チームからの事前提出書類と車両をもとに、設計の適切さ、革新性、加工性、補修性、組立性などを口頭試問により審査します。	150	150
動的審査	アクセラレーション	アクセラレーション	0-75m加速性能を各チーム2名のドライバーがそれぞれ2回、計4回走行し競います。	75	75
	スキッドパッド	スキッドパッド	8の字コースによるコーナリング性能を各チーム2名のドライバーがそれぞれ2回、計4回走行し競います。	50	50
	オートクロス	オートクロス	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる約800mの複合コースを2周走行する。各チーム2名のドライバーがそれぞれ2回、計4回走行し、タイムを競います。	150	150
	エンデュランス	エンデュランス	オートクロスの速いチーム順に直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを各チーム2名のドライバーが中間点で交代して約22km走行し、走行性能、耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。	300	300
	燃費	燃費	エンデュランス走行時の燃料消費量を評価します。	100	100
その他	Others	車重計測、排ガス測定を実施します。	—	—	—
合計				Total points	1000

エントリーチーム Entry Teams (エントリー締切日 2009年2月27日)

Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name
1	上智大学 Sophia University	12	同志社大学 Doshisha University	23	日本大学理工学部 College of Science and Technology Nihon-University	34	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology
2	東京大学 The University of Tokyo	13	国土舘大学 Kokushikan University	24	東海大学 Tokai University	35	名城大学 Meijo University
3	金沢大学 Kanazawa University	14	京都大学 Kyoto University	25	慶應義塾大学 Keio University	36	東京都市大学 Tokyo City University
4	横浜国立大学 Yokohama National University	15	名古屋大学 Nagoya University	26	大同大学 Daido University	37	東京理科大学 Tokyo University of Science
5	神奈川工科大学 Kanagawa Insutitute of Technology	16	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	27	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	38	成蹊大学 seikei University
6	大阪大学 Osaka University	17	神戸大学 Kobe University	28	静岡大学 Shizuoka University	39	山梨大学 University of Yamanashi
7	近畿大学 Kinki University	18	岡山大学 Okayama University	29	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	40	立命館大学 Ritsumeikan University
8	宇都宮大学 Utsunomiya University	19	北海道大学 Hokkaido University	30	Yeungnam University	41	工学院大学 Kogakuin University
9	千葉大学 Chiba University	20	久留米工業大学 Kurume Insutitute of Technology	31	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	42	九州産業大学 Kyushu Sangyo University
10	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	21	茨城大学 Ibaraki University	32	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	43	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya
11	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	22	岐阜大学 Gifu University	33	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	44	福井大学 University of Fukui

競技スケジュール

Schedule of Events

第7回 全日本 学生フォーミュラ大会 スケジュール

本スケジュールは諸事情により変更の場合がございます。

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	開催場所	
9/8 (Tue)													大会本部 Head Quarter 大会本部エリア Head Quarter Area	
準備日 Previous day						チーム受付 Team Registration		車検(技術検査) Tech. Inspection						
9/9 (Wed)													大会本部 Head Quarter 大会本部エリア Head Quarter Area 動的イベントエリア Dynamic events Area エコパアリーナ Ecopa Arena 大会本部エリア Head Quarter Area	
1日目 Day1			チーム受付 Team Registration			昼食 Lunch Break		車検(技術検査) Tech. Inspection						
								車検(チルト・ノイズ・重量・ブレーキ) Tilt・Noise・Weight・Brake						
								プレゼンテーション審査 Presentation Judging						
								コスト・デザイン審査 Cost / Design Judging						
9/10 (Thu)													大会本部エリア Head Quarter Area 動的イベントエリア Dynamic events Area 動的イベントエリア Dynamic events Area	
2日目 Day2								車検(技術検査) Tech. Inspection						
								車検(チルト・ノイズ・重量・ブレーキ) Tilt・Noise・Weight・Brake						
								アクセラレーション・スキッドパッド Acceleration / Skid-pad		オートクロス & 排ガス測定 Autocross & Effluent gas measurement				
9/11 (Fri)													動的イベントエリア Dynamic events Area 動的イベントエリア Dynamic events Area	
3日目 Day3								車検(チルト・ノイズ・重量・ブレーキ) Tilt・Noise・Weight・Brake						
								エンデュランス・燃費 Endurance & Fuel economy						
9/12 (Sat)													動的イベントエリア Dynamic events Area 動的イベントエリア Dynamic events Area 大会本部エリア Head Quarter Area	
4日目 Day4								エンデュランス・燃費 Endurance & Fuel economy						
								集合写真 Commemorative photo	デザインファイナル Design Final Judging					
								※プラクティスエリア ※観戦スタンド前						
								交流会 Exchange Opportunities	表彰式 Awards Ceremony					
大会本部 Head Quarter	9/8 <12:00~17:30>	9/9 <7:00~17:30>	9/10 <7:00~17:30>	9/11 <7:00~17:30>	9/12 <7:00~17:00>									
パドックエリア Paddock Area	9/8 <12:00~19:30>	9/9 <6:15~19:30>	9/10 <6:15~19:30>	9/11 <6:15~19:30>	9/12 <6:15~18:00>									
観覧エリア Spectator Viewing Area		9/9 <9:30~17:30>	9/10 <7:30~17:30>	9/11 <7:30~17:30>	9/12 <7:30~12:30>									
プラクティストラック Practice Track		9/9 <9:30~17:30>	9/10 <7:30~17:30>	9/11 <7:30~17:30>	9/12 <7:30~9:30>									
関連行事	市民向け 安全技術体験コーナー		9/12 <9:30~14:30>											

Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name
45	明星大学 Meisei University	55	ものづくり大学 Institute of Technologists	65	Westsächsische Hochschule Zwickau	75	新潟大学 Niigata University
46	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology Nihon University	56	早稲田大学 Waseda University	66	Isfahan University of Technology	76	富山県立大学 Toyama Prefectural University
47	高知工科大学 Kochi University of Technology	57	金沢工業大 Kanazawa Institute of Technology	67	鳥取大学 Tottori University	77	愛知工業大学 Aichi Institute Of Technology
48	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	58	Tongji University of China	68	Rajiv Gandhi Institute of Technology	78	M.H Saboo Siddik College of Engineering
49	信州大学 Shinshu University	59	東京工業大学 Tokyo institute of technology	69	Delhi College of Engineering	79	専門学校 麻生工科大学 ASO College of Automotive Engineering and Technology
50	崇城大学 Sojo University	60	Institute of Automotive Engineers Sri Lanka	70	大阪府立大学 Osaka Prefecture University	80	King Mongkut's University of Technology Thonburi
51	福井工業大学 Fukui University of Technology	61	Vnr Vignana Jyothi Institute of Engineering and Technology	71	Netaji Subhas Institute of Technology		
52	Laxmi Devi Institute of Engineering and Technology	62	山形大学 Yamagata University	72	国際情報工科大学校 International Technical College		
53	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	63	湘南工科大学 Shonan Institute of Technology	73	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology		
54	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	64	北九州市立大学 The University of Kitakyushu	74	専門学校 静岡工科大学 Sizuoka Professional College Of Automobile Technology		

■ SSクラス

トヨタ自動車

■ Sクラス

日産自動車
本田技研工業

■ Aクラス

マツダ
ヤマハ発動機
富士重工業
VSN
川崎重工業
コンティネンタル・オートモーティブ
スズキ
ソリッドワークス・ジャパン
デンソー
日立製作所

■ Bクラス

いすゞ自動車
ダイハツ工業
アイシン精機
イータス
エイヴィエル ジャパン
NTN
オーテックジャパン
ケーヒン
ジャトコ
ZF JAPAN
トヨタテクニカルディベロップメント
日産ディーゼル工業
日野自動車
三菱自動車工業
八千代工業

■ Cクラス

アイシン・エイダブリュ
カルソニックカンセイ
大成社
豊田自動織機
ボッシュ
三菱電機
アイシン・エアアイ
愛知機械工業
アスモ
アドヴィックス

エイダブリュエンジニアリング

エクセディ

NOK

エフ・シー・シー

オートデスク

小野測器

関東自動車工業

三五

JTB中部

ジェイテクト

ショーワ

新日本石油

榛葉鉄工所

住鋺潤滑剤

住友ゴム工業

住友電装

ダイナテック

ダッド

dSPACE Japan

東洋ゴム工業

豊田合成

トヨタ車体

トヨタ紡織

日産車体

日産テクノ

日信工業

日本発条

ピーエスジー

フォーラムエイト

ブリヂストン

武蔵精密工業

ユタカ技研

ユニプレス

ローマックス・テクノロジー・ジャパン

■ Dクラス

愛三工業

曙ブレーキ工業

アメリカ機械学会日本支部

石川ガジェット

内山工業

オムロン AECカンパニー

キリウ

ジェイアイ傷害火災保険

鈴与グループ

第一システムエンジニアリング

タイコ エレクトロニクス アンブ

大豊工業

TRWオートモーティブジャパン

デュートロン・ジャパン

デンソーテクノ

東京アールアンドデー

東京海上日動火災保険

東レ

ニコルレーシングジャパン

西鉄エム・テック

ニチリン

日本ミシュランタイヤ

バンドー化学

富士通テン

プレス工業

松井製作所

三菱自動車エンジニアリング

ヤマハモーターパワープロダクツ

■ 表彰スポンサー

日本自動車工業会

小野測器

イータス

無限MUGEN/M-TEC

オーテックジャパン

住友ゴム工業

日本総研ソリューションズ

横浜ゴム

東洋ゴム工業

ブリヂストン

FISITA

デュートロン・ジャパン

■ 物品スポンサー

堀場製作所

日本SGI

■ 協カスポンサー

静岡県 小笠山総合運動公園

大塚製菓

ジーンファクトリー

小野測器

静岡理工科大学

スズキ

トヨタ自動車東富士研究所

日本大学

ブリヂストン

堀場製作所

本田技研工業マイスタークラブ

ヤマハ発動機

◎「次代の技術者を育成する」という本大会の目的にご賛同賜わり、大会の運営にご支援をいただけるスポンサー様を募集しております。学生の自主的なものづくり力を開発し、将来を担う人材を育成していくための公益活動に、皆様の厚いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

● ご支援金額 5万円を1口として1口以上でお願い致します。

※ご支援金は大会運営資金として大切に使用させていただきます。 ※ご支援金額に応じて、スポンサー特典をご用意しております。

お申込みは随時承っております。ご不明な点などございましたら下記宛にお気軽にお問合せ下さい。

《お申込み・お問合せ先 大会事務局》 社団法人自動車技術会 技術交流グループ 後藤

Tel: 03-3262-8214 Email: formula@jsae.or.jp

分類	表彰名	賞の概要	副賞	副賞提供先
総合表彰	FISITA 賞 FISITA Award for Engineering Excellence	静的競技、動的競技（エンデュランスのみ）の総合評価1位	1位 500 €	FISITA （国際自動車技術会連盟）
	経済産業大臣賞 Minister of Economy, Trade and Industry Award	静的競技、動的競技の総合優勝	—	—
	国土交通大臣賞 Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award	安全技術、環境技術、新技術 の総合優勝	—	—
	静岡県知事賞 Governor of Shizuoka Prefecture Award	静的競技、動的競技（エンデュ ランス除く）、安全人間工学、 騒音、軽量化の総合評価1位	—	—
	日本自動車工業会会長賞（完走奨励賞） JAMA Chairman Award	全ての静的競技・動的競技に参 加し、完遂・完走している全て のチーム	総額60	日本自動車工業会
競技種目表彰	総合優秀賞 Spirit of Excellence Award	全競技総合得点 1～6位	1位 10、2位 8、3位 6、 4位 5、5位 4、6位 3	イータス
	静的優秀賞 Spirit of Static Event Award	静的競技総合得点 1～6位	1位 9、2位 7、3位 5、 4位 4、5位 3、6位 2	小野測器
	コスト賞 Cost Award	コスト・製造審査の1～3位	1位 1.5（+賞品）、 2位 1.5、3位 1	デュートロン・ジャパン （ジーン・ファクトリー）
	デザイン賞 Design Award	設計審査の1～3位	1位 5、2位 3、3位 2	オーテックジャパン
	プレゼンテーション賞 Presentation Award	プレゼンテーションの1～3位	1位 4、2位 3、3位 1	東洋ゴム
	加速性能賞 Acceleration Award	加速性能の1～3位	1位 5、2位 3、3位 2	住友ゴム
	スキッドパッド賞 Skid-Pad Award	スキッドパッドの1～3位	1位 5、2位 3、3位 2	横浜ゴム
	オートクロス賞 Autocross Award	オートクロスの1～3位	1位 4、2位 3、3位 1	ブリヂストン
	耐久走行賞 Endurance Award	耐久走行の1～3位	1位 10、2位 6、3位 4	無限MUGEN/ M-TEC
	省エネ賞 Fuel Economy Award	燃費の1～3位	1位 5、2位 3、3位 2	小野測器
特別表彰	ルーキー賞 Rookie Award	国内外 FSAE 大会初参加チー ムの全競技総合得点 1～3位	1位 3、2位 2、3位 1	自動車技術会
	CAE 特別賞 CAE Award	CAE 技術を効果的に活用している 1～3位	1位 5、2位 3、3位 2	日本総研 ソリューションズ
	スポーツマンシップ賞 Sportsmanship Award	最もスポーツマンシップの評価 が高いチーム	—	—
	ベストWebサイト賞 Best Web Site Award	優れたチーム Web サイト	—	—

主催・後援・協賛・委員会組織

Organisers/Sponsors/Co-Sponsors/Committee Member

主催	社団法人自動車技術会
後援 (予定)	内閣府、文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、日本自動車工業会、NHK、日本テレビ放送網、東京放送、フジテレビジョン、テレビ朝日、静岡放送、静岡朝日テレビ、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイビジネスアイ、静岡新聞社、日刊自動車新聞社、FISITA (国際自動車技術会連盟)
協賛 (予定)	産業技術総合研究所、交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車部品工業会、日本自動車連盟、日本自動車販売協会連合会

大会本部

大会委員長 高原 正雄 (いすゞ中央研究所) 大会副委員長 (安全担当) 窪塚 孝夫 (自動車技術会)
大会副委員長 (表彰担当) 小川 徹 (武蔵精密工業) 大会副委員長 (競技担当) 増田 義彦 (トヨタ自動車)

■ 全日本 学生フォーミュラ会議

委員長 高原 正雄 いすゞ中央研究所
副委員長 小川 徹 武蔵精密工業
窪塚 孝夫 自動車技術会
増田 義彦 トヨタ自動車
委員 井上 俊紀 日野自動車
太田 誠一 三菱自動車工業
小川 王幸 テンソー
加藤 幹夫 本田技術研究所
金澤 啓隆 マツダ
木村 隆昭 ヤマハ発動機
久村 春芳 日産自動車
鈴木 俊宏 スズキ
高橋 武秀 日本自動車部品工業会
中山 寛治 日本自動車工業会
橋本 茂 日本自動車車体工業会
平本 賀一 本田技術研究所
藤森 文雄 アイシン精機
古谷 博秀 産業技術総合研究所
堀内 勇二 川崎重工業
松林 淳 ダイハツ工業
馬淵 晃 富士重工業
向尾 昭夫 日立製作所
山岸 康一 トヨタ自動車

■ 全日本 学生フォーミュラ会議戦略チーム

委員長 増田 義彦 トヨタ自動車
幹事 窪塚 孝夫 自動車技術会
委員 伊藤 宏一 東京都立産業技術高等専門学校
小川 徹 武蔵精密工業
久村 春芳 日産自動車
高原 正雄 いすゞ中央研究所
中村 博 本田技研工業

■ 全日本 学生フォーミュラルール委員会

委員長 伊藤 宏一 東京都立産業技術高等専門学校

副委員長 山岸 康一 トヨタ自動車
委員 加藤 幹夫 本田技術研究所
本田 篤 川崎重工業
本田 康裕 国土館大学

■ 全日本 学生フォーミュラ表彰・スポンサーシップ委員会

委員長 向尾 昭夫 日立製作所
委員 加藤 幹夫 本田技術研究所
小林 正朋 本田技術研究所
三枝 信雄 日産自動車
山岸 康一 トヨタ自動車
平本 賀一 本田技術研究所

■ 全日本 学生フォーミュラ実行委員会

委員長 山岸 康一 トヨタ自動車
副委員長 小林 正朋 本田技術研究所
鈴木 健 日産自動車
本田 篤 川崎重工業
本田 康裕 国土館大学
委員 有ヶ谷 英人 本田技術研究所
伊藤 宏一 東京都立産業技術高等専門学校
岡 秀樹 スズキ
片山 政彦 テンソー
狩野 芳郎 神奈川工科大学
神谷 保 トヨタ自動車
河手 功 マツダ
黒田 宏彦 富士重工業
田部 雅彦 ハーズ
土屋 高志 静岡理工科大学
永田 龍三郎 アイシン精機
中村 公昭 ヤマハ発動機
中村 博 本田技研工業
東野 元 ダイハツ工業
増田 好洋 ソモス
山田 高三 日本大学
アドバイザー 下山 修 日産自動車
平本 賀一 本田技術研究所

■ 審査 〈車検〉

※ 本田篤(川崎重工業), 結城昭宏(いすゞ自動車), 荒川英俊(スズキ), 岩田伸之(ダイハツ工業), 加藤誠(トヨタ自動車), 松本保志(トヨタ自動車), 吉田徹(トヨタ自動車), 溝口寿弘(日産自動車), 池ヶ谷潔(日産自動車), 三宅博(日産ディーゼル工業), 小暮崇(富士重工業), 上田岳史(本田技術研究所), 小屋栄太郎(本田技術研究所), 中元章博(マツダ), 西英之(マツダ), 伊藤靖浩(三菱自動車工業), 奥田誠(三菱自動車工業), 速水聡之(ヤマハ発動機), 渡辺賢一(ヤマハ発動機), 岡崎昭仁(日本工業大学), 飯倉計彦(本田技研工業[マイスタークラブ]), 長田光昭(カルソニックカンセイ), 鱒淵宏章(カルソニックカンセイ), 中里和雄(富士テクノサービス), 土肥稔(静岡理科大学), 木原信隆(堀場製作所), 堀田俊秀(堀場製作所), 龍重法(堀場製作所), 松本直樹(ダイハツ工業), 樋口雅昭(日産ディーゼル工業), 森伸一(横浜ゴム), 中村壘(静岡理科大学), 浜口康彦(上智大学), 桑原弘(横浜国立大学), 石川健仁(ジャトコ), 川元康裕(東京大学), 飯島晃良(日本大学), 関谷直樹(日本大学), 山田高三(日本大学), 吉田幸司(日本大学), 久保田慎作(ブリヂストン), 若林朋之(ブリヂストン), 久本昭彦(小野測器), 内野誠(トヨタ自動車), 小宮敏也(トヨタ自動車), 斉藤正和(トヨタ自動車), 坂本雄祐(トヨタ自動車), 久野富士夫(本田技研工業[マイスタークラブ]), 関内秀夫(本田技研工業[マイスタークラブ]), 関口昌邦(本田技研工業[マイスタークラブ]), 森久男(本田技研工業[マイスタークラブ])

〈静的審査〉

※ 有ヶ谷英人(本田技術研究所), 小野昌朗(東京アールアンドデー), 永田龍三郎(アイシン精機), 石坂建治(いすゞ自動車), 戸田宗敬(サトープレス工業), 中村伸造(ジャトコ), 牧口真一(スズキ), 松村真二(ダイハツ工業), 羽深清一(デンソー), 浅井務(トヨタ自動車), 木村徹(日産自動車), 鈴木健(日産自動車), 丸山英樹(日産自動車), 石川修(富士重工業), 荻野孝(本田技術研究所), 田中智久(本田技術研究所), 佐藤和明(三菱自動車工業), 加来淳一(ヤマハ発動機), 高井喜一郎(愛知機械工業), 岡部哲治(いすゞ自動車), 森田達郎(オーテックジャパン), 鈴木康臣(スズキ), 谷口尚史(ダイハツ工業), 奥明栄(童夢), 長谷川淳一(トヨタ自動車), 川辺喜裕(日産自動車), 河村哲夫(日野自動車), 堀川敦(富士重工業), 俵田雄一(本田技術研究所), 井芹晴明(マツダ), 川村誠(ヤマハ発動機), 影山邦衛(ボランテア), 宮坂宏(ボランテア), 望月広光(ボランテア), 山岸大介(ボランテア), 古川貴幸(いすゞ自動車), 宮崎知之(NSKワナー), 諸泉晴彦(ショーワ), 西本雄二(スズキ), 佐藤光広(住友ゴム工業), 東野元(ダイハツ工業), 沢田護(デンソー), 林裕人(豊田自動織機), 藤澤隆(トヨタ車体), 田村淳(日産自動車), 中尾頼人(日産自動車), 田村宏之(日産車体), 富永潤(日本発条), 小峯悟(日立製作所), 黒田宏彦(富士重工業), 林一夫(ブリヂストン), 加藤幹夫(本田技術研究所), 北尾智(マツダ), 実藤和致(横浜ゴム)

〈動的審査〉

※ 小林正朋(本田技術研究所), 村田晃宏(アイシン精機), 有野直樹(川崎重工業), 伊藤弘二(川崎重工業), 田中商豊(ジャトコ), 渡辺真一(スズキ), 坂田元憲(スバルテクニカインターナショナル), 増田好洋(SOMOS), 堀孝丸(ダイハツ工業), 茂手木博文(ダイハツ工業), 富田崇(デンソー), 加藤宗晴(東洋ゴム工業), 安達浩教(トヨタ自動車), 飯塚光司(トヨタ自動車), 鶴飼龍太(トヨタ自動車), 大橋敏和(トヨタ自動車), 後藤嘉美(トヨタ自動車), 長谷川富康(トヨタ自動車), 松浦寛(トヨタ自動車), 鈴木大介(トヨタテクニカルデベロップメント), 山村英俊(トヨタテクニカルデベロップメント), 岩田幸人(日産自動車), 上原勇(日産自動車), 大貫哲也(日産自動車), 関健一(日産自動車), 鈴江祥典(日産自動車), 宮本功(日産自動車), 矢野智宏(日産自動車), 手塚俊達(日信工業), 大下優(日野自動車), 荻原博(富士重工業), 加世山秀樹(本田技研工業), 益子原康晴(本田技術研究所), 内田裕之(本田技術研究所), 国沢悠来(本田技術研究所), 辰巳昌吾(本田技術研究所), 楠本信平(マツダ), 崎田博司(マツダ), 野島隆哉(三菱自動車工業), 柳瀬昌樹(三菱自動車工業), 五十嵐敏之(ヤマハ発動機), 西村歩(ヤマハ発動機), 富永茂(日本大学), 位田晴良(福井工業大学), 大澤勝正(日産車体), 小林興次(ヤマハ発動機), 原園泰信(ヤマハ発動機), 谷本隆一(愛知工業大学), 福田充宏(静岡大学), 手島裕詞(静岡理科大学), 岡秀樹(スズキ), 前田大典(スズキ), 村山裕哉(スズキ), 細田洋守(TSC), 狩野芳郎(神奈川工科大学)

※はイベントキャプテン

■ 運営

※ 山岸康一(トヨタ自動車), 加藤幹夫(本田技術研究所), 平本賀一(本田技術研究所), 伊藤宏一(都立産業技術高等専門学校), 河手功(マツダ), 宇田和史(神奈川工科大学), 中川貴智(スズキ), 片山政彦(デンソー), 神谷保(トヨタ自動車), 桜井秀明(トヨタ自動車), 尾棹典昭(本田技研工業), 中村信美(本田技研工業), 中村博(本田技研工業), 小原英明(本田技術研究所), 佐山淳(ヤマハ発動機), 中村公昭(ヤマハ発動機), 本田康裕(国士舘大学), 赤松洋孝(日産自動車), 西本幸司(日産自動車), 湊田隼人(日産自動車), 山口力(日産テクノ), 石坂勇太(本田技術研究所), 村澤宏器(本田技術研究所), 元井博康(本田技術研究所), 岡本拓之(マツダ), 中村弘毅(東京大学), 秋野裕(元自動車技術会)

※は実行委員長

大会ヒストリー

History of Competition



2000年合同チームの車両



2001年トライアルイベント

大会開催の経緯

1997年4月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998年4月に5大学1高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足した。ルール規定の610cc以下のエンジンにするため660ccの軽自動車エンジンをストロークダウンすることにより、大会に臨んだ。排気量608cc、車両重量360kg、FRP製フルカウルの車両で2000年5月のFormula SAE®^{※1}へアジアから初参戦し、参加104チーム中28位の成績で新人賞を受賞した。

これ以降、2001年に、国士舘大学・上智大学・日本大学による合同チーム、神奈川工科大学の単独チームが参戦し、参加125チーム中合同チーム91位、神奈川工科大学92位だった。

2002年は単独校3チームが参戦し、参加125チーム中、国士舘大学74位、神奈川工科大学77位、上智大学86位だった。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001年9月23・24日にツインリンクもてぎで開催された。

2003年3月10・11日、ツインリンクもてぎにて関東支部主催の試走会が開催され8チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め24大学、総勢約400名による盛大なものとなった。この他にも、同年8月2、3日に中部支部と関西支部を主体とした試走会がアイシン精機藤岡テストコースで開催された。

そして、2003年9月、「第1回全日本学生フォーミュラ大会」が開催され、今年で第7回大会を迎えることとなった。

※1 Formula SAE®

Formula SAE®は1981年から『ものづくりによる実践的な学生教育プログラム』としてアメリカでスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。第1回大会では僅か6チームで開催されたが、現在ではアメリカ国内での4大会をはじめとして、イギリス、オーストラリア、日本、ブラジル、イタリア、ドイツで開催されています。

大会実績表

	参加チーム数 参加者数	優勝	第2位	第3位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 約1,111名	上智大学	国士舘大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA（国際自動車技術会連盟）が後援になり、FISITA賞を設定
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 (うち海外3) 約1,530名	University of Texas at Arlington	神奈川工科大学	国士舘大学	☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校(米、英、韓)の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めが出来た ☆NHK 夕方のニュースで宇都宮大学の取り組みを放映
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 (うち海外1) 約1,770名	金沢大学	神奈川工科大学	国士舘大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 (うち海外4) 約1,953名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan-Ann Arbor	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催(学生フォーミュラ初の国際大会)
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 (うち海外4) 約3,116名	上智大学	国士舘大学	金沢大学	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学 副賞(レノボ賞)として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第6回大会 2008/9/9-12 エコパ	77 (うち海外15) 約3,012名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初エントリー) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)

第6回 全日本 学生フォーミュラ大会成績

6th Competition Report

■ 総合成績

1位 上智大学



2位 東京大学



3位 金沢大学



- 4位 横浜国立大学
- 5位 神奈川工科大学
- 6位 大阪大学
- 7位 近畿大学
- 8位 宇都宮大学
- 9位 千葉大学
- 10位 豊橋技術科学大学
- 11位 芝浦工業大学
- 12位 静岡理工科大学
- 13位 同志社大学
- 14位 国土館大学
- 15位 京都大学
- 16位 名古屋大学
- 17位 東京農工大学
- 18位 神戸大学
- 19位 岡山大学
- 20位 北海道大学
- 21位 久留米工業大学
- 22位 茨城大学
- 23位 岐阜大学
- 24位 大阪市立大学
- 25位 日本大学理工学部
- 26位 東海大学
- 27位 慶応義塾大学
- 28位 大同工業大学
- 29位 ホンダテクニカルカレッジ関東
- 30位 静岡大学
- 31位 大阪産業大学
- 32位 Yeungnam University
- 33位 ホンダテクニカルカレッジ関西
- 34位 京都工芸繊維大学
- 35位 九州工業大学
- 36位 名古屋工業大学
- 37位 名城大学
- 38位 武蔵工業大学
- 39位 東京理科大学
- 40位 成蹊大学
- 41位 山梨大学
- 42位 立命館大学
- 43位 工学院大学

- 44位 九州産業大学
- 45位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 46位 Kunsan National University
- 47位 King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang
- 48位 福井大学
- 49位 South Taiwan University
- 50位 首都大学東京
- 51位 明星大学
- 52位 秋田県立大学
- 53位 日本大学生産工学部
- 54位 高知工科大学
- 55位 日本工業大学
- 56位 大阪工業大学
- 57位 信州大学
- 58位 崇城大学
- 59位 福井工業大学
- 60位 M.S.Ramaiah Institute of Technology
- 61位 Laxmi Devi Institute of Engineering and Technology
- 62位 埼玉工業大学

■ 総合表彰

● FISITA 賞 (ベストエンデバー)

- 北海道大学
- 経済産業大臣賞
上智大学
- 国土交通大臣賞
豊橋技術科学大学
- 静岡県知事賞
上智大学

■ 種目別表彰

● 総合優秀賞

- 1位 上智大学
- 2位 東京大学
- 3位 金沢大学
- 4位 横浜国立大学
- 5位 神奈川工科大学
- 6位 大阪大学

● 静的優秀賞

- 1位 上智大学
- 2位 東京大学
- 3位 金沢大学
- 4位 横浜国立大学
- 5位 大阪大学
- 6位 豊橋技術科学大学

● 静的審査/コスト審査

- 1位 大同工業大学
- 2位 慶応義塾大学
- 3位 上智大学

● 静的審査/プレゼンテーション審査

- 1位 東京大学
- 2位 上智大学
- 3位 金沢大学
- 3位 横浜国立大学

● 静的審査/デザイン審査

- 1位 上智大学
- 2位 東京大学
- 3位 豊橋技術科学大学

● 動的審査/アクセラレーション審査

- 1位 東京大学
- 2位 上智大学
- 3位 国土館大学

● 動的審査/スキッドパッド審査

- 1位 上智大学
- 2位 東京大学

3位 金沢大学

● 動的審査/オートクロス審査

- 1位 上智大学
- 2位 東京大学
- 3位 金沢大学

● 動的審査/エンデュランス審査

- 1位 上智大学
- 2位 金沢大学
- 3位 東京大学

● 燃費審査

- 1位 静岡理工科大学
- 2位 岡山大学
- 3位 同志社大学

■ 特別賞

● 日本自動車工業会 会長賞

- 1位 静岡理工科大学
- 2位 大阪大学
- 3位 豊橋技術科学大学
- 4位 金沢大学
- 5位 岡山大学
- 6位 同志社大学

● ルーキー賞

- 1位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 2位 King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang

3位 日本工業大学

● CAE 特別賞

- 1位 上智大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 東京大学

● ユニークデザイン特別賞

- 1位 豊橋技術科学大学
- 2位 東京大学
- 3位 上智大学

● グッドフレームデザイン賞

- 1位 上智大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 東京大学

● スポーツマンシップ賞

- King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang
- 静岡大学

● ベスト WEB サイト賞

- Web of the year 名古屋工業大学
- ルーキー賞 成蹊大学
- ベストインプレッション賞 横浜国立大学

● ASME Japan 賞

- 京都大学

● ベストスタイリング賞

- 1位 King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang
- 2位 九州産業大学
- 3位 宇都宮大学

● New Thinking 賞

- 豊橋技術科学大学

- エントリー: 77チーム (国内62、海外15)
- 書類選考通過チーム: 66チーム (国内59、海外7)
- 出場チーム: 62チーム (国内56、海外6)
- 出場辞退チーム: 4チーム (国内3、海外1)
- フォローアッププログラム参加チーム: 6チーム (国内5、海外1)
- 車検通過: 53チーム (全種目通過)
- 参加者: 合計 3,012名
 - 内訳 チーム: 1,259名
 - スタッフ: 334名
 - プレス: 135名
 - ゲスト: 1,284名

参加チーム【車両スペック】

Team Information (vehicle specifications)

Car No	学校名 School Name	Country	Frame	Body-work	Suspension ① Front ② Rear	① Overall Length	② Overall Height	① Gross Vehicle Mass ② Fr. Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance	Wheels & Tires
						③ Wheelbase	④ Front Track		
1	上智大学 Sophia University	Japan	Carbon fiber & spaceframe semi monocoque	CFRP	Front & Rear: Double unequal length A-arm Push rod with stabilizer	① 2830mm ③ 1560mm ⑤ 1100mm	② 1009mm ④ 1150mm	① 220kg ② 47:53 ③ 29mm	7 inch wide 1 pc Mag Rim 180/510-13 DR8 Bridgestone
2	東京大学 The University of Tokyo	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2390mm ③ 1600mm ⑤ 1150mm	② 1192mm ④ 1200mm	① 248kg ② 46:54 ③ 28mm	13inch RAYS 180/510-13 Bridgestone Bias
3	金沢大学 Kanazawa University	Japan	4130 chromoly spaceframe	Wet lay-up CFRP	① Double unequal length A-arm, Pull rod ② Double unequal length A-arm, Pull rod	① 2700mm ③ 1525mm ⑤ 1200mm	② 1070mm ④ 1200mm	① 210kg ② 43:57 ③ 30mm	13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
4	横浜国立大学 Yokohama National University	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Push rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2580mm ③ 1600mm ⑤ 1180mm	② 1116mm ④ 1200mm	① 205kg ② 46:54 ③ 35mm	7.0 inch wide, 3 pc Al, 16.15 mm pos.offset 18.0/6.0-10 R25B Hoosier
5	神奈川工科大学 Kanagawa Inst of Tech	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2660mm ③ 1550mm ⑤ 1200mm	② 965mm ④ 1220mm	① 180kg ② 48:52 ③ 40mm	13inch RS Watanabe 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
6	大阪大学 Osaka University	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2760mm ③ 1600mm ⑤ 1200mm	② 1150mm ④ 1200mm	① 230kg ② 50:50 ③ 42.3mm	13inch RAYS 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
7	近畿大学 Kinki University	Japan	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2760mm ③ 1600mm ⑤ 1160mm	② 1200mm ④ 1180mm	① 240kg ② 47:53 ③ 40mm	13inch RAYS Volk Racing 180/510-13 Bridgestone Bias
8	宇都宮大学 Utsunomiya University	Japan	steel spaceframe	CFRP	①&② Double unequal length A-arm Pull rod with stabilizer	① 2380mm ③ 1650mm ⑤ 1280mm	② 1165mm ④ 1300mm	① 195kg ② 46:54 ③ 34mm	13inch ENKEI 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
9	千葉大学 Chiba University	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2700mm ③ 1600mm ⑤ 1200mm	② 1165mm ④ 1200mm	① 240kg ② 51:49 ③ 36mm	13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
10	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	Japan	carbon fibre one-piece monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3070mm ③ 1550mm ⑤ 1100mm	② 976mm ④ 1200mm	① 195kg ② 45:55 ③ 30mm	13inch RAYS Front 20.5 x 6.0 Rear 20.5 x 6.0 BRIDGESTONE Bias
11	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2835mm ③ 1550mm ⑤ 1100mm	② 1080mm ④ 1100mm	① 180kg ② 30:70 ③ 40mm	13inch RAYS 150/520 BRIDGESTONE
12	同志社大学 Doshisha University	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2830mm ③ 1600mm ⑤ 1200mm	② 1100mm ④ 1200mm	① 230kg ② 42:58 ③ 50mm	13inch RS watanabe 160/515-13 YOKOHAMA
13	国士舘大学 Kokushikan University	Japan	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600mm ③ 1700mm ⑤ 1175mm	② 1090mm ④ 1200mm	① 215kg ② 48:52 ③ 30mm	13in. RS Watanabe Bridgestone 180/510/13
14	京都大学 Kyoto university	Japan	Aluminum spaceframe semimonocoque construction	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2520mm ③ 1650mm ⑤ 1230mm	② 1233mm ④ 1250mm	① 235kg ② 48:52 ③ 50mm	13inch RAYS 180/510-13DR8 BRIDGESTONE Slick
15	名古屋大学 Nagoya University	Japan	steel spaceframe	CFRRP	① Double unequal length non-parallel A-arm push rod ② Double unequal length non-parallel A-arm push rod	① 2625mm ③ 1650mm ⑤ 1200mm	② 1265mm ④ 1200mm	① 220kg ② 45:55 ③ 45mm	13inch RAYS 20.5 x 5.5-13 Hoosier
16	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	Japan	steel spaceframe with structural A5052 panel	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2675mm ③ 1600mm ⑤ 1200mm	② 1195mm ④ 1200mm	① 222kg ② 40:60 ③ 40mm	13inch RAYS 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
17	神戸大学 Kobe University	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2781mm ③ 1700mm ⑤ 1200mm	② 1014mm ④ 1200mm	① 220kg ② 50:50 ③ 40mm	13inch RS Watanabe EIGHT SPOKE 180/510-10 BRIDGESTONE
18	岡山大学 Okayama University	Japan	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2722mm ③ 1600mm ⑤ 1160mm	② 1054mm ④ 1200mm	① 220kg ② 50:50 ③ 30mm	13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
19	北海道大学 Hokkaido University	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2820mm ③ 1600mm ⑤ 1250mm	② 1200mm ④ 1300mm	① 240kg ② 50:50 ③ 50mm	10inch RS. Watanabe Mg 18.0/6.0-1.0 Hoosier Bias
20	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double wishbone A-arm pull rod ② Double wishbone A-arm push rod	① 2800mm ③ 1650mm ⑤ 1230mm	② 1100mm ④ 1220mm	① 215kg ② 50:50 ③ 38mm	13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIDGESTONE bias

① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max.torque	Induction type Fuel tanl Volume	Shifter	Final Drive & Differential	Brakes		Unique Features & Notes
				① Front	② Rear	
① 2003 YAMAHA YZF-R6 5SL1 ② 600cc ③ 93.1ps/9000rpm ④ 76.3Nm/7600rpm	Super Charged 7.0L	Manual	FCCTRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Willwood Dynapro Single Billet Caliper	· Chassis damper · 3rd damper · Dry sump · Undertray	· Carbon steering wheel · paddle shift · SC Eng · semi monocoque
① P506 SUZUKI Skywave650 ② 604cc ③ 95.3ps/6100rpm ④ 11.2kgf·m/6100rpm	Turbocharged 6.0L	CVT	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers		Electronically-controlled CVT Side-mounted engine Turbocharger Carbon impact attenuator
① 2005 YAMAHA YZF-R6 ② 599cc ③ 72ps/8000rpm ④ 6.1kgf·m/8000rpm	Turbocharged 4.5L	Electric shifter	Chain drive, Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard AP calipers		Dry sump, Variable Geometry Turbine, Twin Injection, MR damper, Student Designed ECU
① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 85ps/11000rpm ④ 5.5kgf·m/9000rpm	Naturally aspirated 6.5L	Manual	Shaft drive & Cam type limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers		Unique design final drive unit Unique design coil damper unit
① PE06E HONDA CRF450X ② 450cc ③ 75ps/9000rpm ④ 6.5kgf/5500rpm	Turbocharged 4.5L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo calipers		Turbocharger Start-off-system Single Keel Original Fuel Injection system
① ZX600P Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 85ps/11500rpm ④ 6.6kgf/7500rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual Paddle Shifter	Chain Drive FCCTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Tokico calipers		Third Damper Ball Valve Throttle
① EX500 Kawasaki GPZ500s ② 498cc ③ 49.5ps/7000rpm ④ 4.5kgf/5000rpm	Turbocharged 7.0L	Manual	Chain Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers		Fuel injection system Electric shifter Turbocharger
① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 90ps/10500rpm ④ 6.5kgf/8000rpm	Naturally aspirated 6.5L	Electric Shifter with paddle clutch	ChainDrive/ F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers		· TCS · BrakeBalance Adjuster · DrySump · Diffuser
① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 70ps/11000rpm ④ 4.8kgf/7000rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain FCC track	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers		DrySump
① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 80ps / 12000rpm ④ 5.5kgf·m / 9000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	SURETRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers		carbon fibre one-piece monocoque
① LT-R 450 ② 450cc ③ 40ps/8900rpm ④ 3.3kgf/6000rpm	Super Charged 4.5L	5-spd Sequential Manual	Chain Drive Torsen LSD	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers		Single Cylinder with Supercharger and Variable Damping by MRDampner
① Kawasaki ZX-6R 07 ② 599cc ③ 78.0ps/9500rpm ④ 6.4kgf/8000rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers		Fiber-bamboo Stabilizer
① PC37E ② 600cc ③ 85ps/9500rpm ④ 95Nm/6500rpm	Turbocharged 6.0 L	Manual	Chain torsen	Brakes ① 2 outboard ② 2 outboard TOKICOcalipers		Turbochaged Dual injection system Anti roll damper
① 2005 YAMAHA YZF-R6 ② 599cc ③ 87ps/12000rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	FCC TRACK ChainTorsen	① 2 outboard Nissin Caliper ② 2 outboard Willwood Caliper		
① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 73ps/8500rpm ④ 6.5kgf/7500rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers		Paddle shift Aluminium Upright Designed Wheel
① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 78ps/1200rpm ④ 5.8kgf/8000rpm	Naturally aspirated 5.5L	Electric semi automatic Shifter	Chain FCCTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers		Under tray, Structural A5052 panel, Electric shifter
① ZX600-K1 KAWASAKI ZX6RR ② 600cc ③ 75ps/10000rpm ④ 6.0kgf/7000rpm	Naturally aspirated 5L	Manual	Chain Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard		
① Kawasaki ZX600-N1 ② 599cc ③ 105ps/11000rpm ④ 6.8kgf/7500rpm	Turbosharged 5.5L	Electric shifter	Chain drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers		Turbocharger Paddle Shift
① PC40 HONDA CBR600RR07 ② 599cc ③ 43ps/11500rpm ④ 3.6kgf/7000rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers		Paddle shift
① I404 SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 41.2ps/7000rpm ④ 6.4kgf/5000rpm	Turbocharged 4.5L	Manual	Chain drive, mechanical differential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers		Turbo-charger single sylinder engine,Side undertray

車両スペックは、2009年6月に提出されたデータに基づいているため、大会車両と異なる場合があります。

参加チーム【車両スペック】

Team Information (vehicle specifications)

Car No	学校名 School Name	Country	Frame	Body-work	Suspension ① Front ② Rear	① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	① Gross Vehicle Mass ② Fr. Rr. Weight Dist. ③ Ground Clearance	Wheels & Tires
21	茨城大学 Ibaraki University	Japan	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3035mm ② 1300mm ③ 1650mm ④ 1150mm ⑤ 1150mm	① 215kg ② 50:50 ③ 40mm	13inch RACING SEARVICE Watanabe 185/510-13 BRIDGESTONE Bias
22	岐阜大学 Gifu University	Japan	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700mm ② 1165mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1160mm	① 205kg ② 45:55 ③ 50mm	13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIDGE STONE Bias
23	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University	Japan	steel spaceframe	Glass fiber reinforced plastics	① Double unequal length A-arm. Push rod ② Double unequal length A-arm. Push rod	① 2770mm ② 1220mm ③ 1700mm ④ 1170mm ⑤ 1140mm	① 210kg ② 40:60 ③ 60mm	13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
24	東海大学 Tokai University	Japan	Steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2750mm ② 1000mm ③ 1615mm ④ 1260mm ⑤ 1250mm	① 207kg ② 42:58 ③ 30mm	13inch RAYS 20.0-7.0-13 GOODYEAR Bias
25	慶應義塾大学 Keio University	Japan	Steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2400mm ② 1120mm ③ 1530mm ④ 1250mm ⑤ 1200mm	① 163kg ② 50:50 ③ 30mm	13inch RAYS VOLK Racing Wheel TE37 180-510-13 BRIDGESTONE Bias Slick
26	大同大学 Daido University	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2530mm ② 1170mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1180mm	① 170kg ② 53:47 ③ 40mm	10inch DOUGLAS ATV 18.0/6.0-10 HOOSIER Bias
27	ホンダテクニカル カレッジ関東 Honda Technical College Kanto	Japan	Steel spaceframe	Polycarbonate	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2416mm ② 1027mm ③ 1550mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 155kg ② 40:60 ③ 45mm	10inch Douglas 18.0 × 6.0-10 Hoosier Bias
28	静岡大学 Shizuoka University	Japan	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with stabilizer ② Double unequal length A-arm Pull rod with stabilizer	① 2360mm ② 1130mm ③ 1650mm ④ 1300mm ⑤ 1280mm	① 220kg ② 47:53 ③ 40mm	13inch RAYS TE37 改 180/510-13 Bridgestone Radial
29	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900mm ② 1200mm ③ 1750mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 260kg ② 50:50 ③ 50mm	13inch RAYS TE37 160/55-13 ADVAN A005
30	Yeungnam University	Japan	steal spaceframe	Fiber-glass	① Unequal length & Non-parallel A-Arms. ② Unequal length & Non-parallel A-Arms.	① 2850mm ② 1075mm ③ 1610mm ④ 1200mm ⑤ 1180mm	① 240kg ② 40:60 ③ 50mm	13inch Kaiser 170/515-R13 KUMHO (S700 3D)
31	ホンダテクニカル カレッジ関西 Honda Technical College Kansai	Japan	steel tubular spaceframe	Glass-Fiber-Reinforced-Plastic	① Double unequal length nonparallel A-arm Pull rod ② Double unequal length nonparallel A-arm Pull rod	① 2430mm ② 1250mm ③ 1550mm ④ 1150mm ⑤ 1150mm	① 210kg ② 45:55 ③ 30mm	254 mm(10inch) WATANABE 8 spokes 18.0 * 6.0-10 Hoosier Bias
32	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	Fiber-hemp	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2055mm ② 1080mm ③ 1600mm ④ 1180mm ⑤ 1150mm	① 170kg ② 40:60 ③ 40mm	10inch Hoosier 18.0 × 6.0-10 R25B
33	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	Japan	Steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2723mm ② 1149mm ③ 1725mm ④ 1226mm ⑤ 1216mm	① 250kg ② 40:60 ③ 50mm	13inch RS Watanabe 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
34	名古屋工業大学 Nagoya institute of Technology	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length non parallel A-arm Push rod ② Double unequal length non parallel A-arm Push rod	① 2800mm ② 1120mm ③ 1600mm ④ 1100mm ⑤ 1100mm	① 160kg ② 47:53 ③ 35mm	10inch Douglas ATV Wheel 18.0 × 6.0-10 R25B Hoosier
35	名城大学 Meijo University	Japan	Steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2665mm ② 1100mm ③ 1550mm ④ 1120mm ⑤ 1120mm	① 185kg ② 48:52 ③ 50mm	13inch RS Watanabe 180/510-13 BRIGESTONE Bias
36	東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2540mm ② 1140mm ③ 1560mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 168kg ② 47:53 ③ 40mm	10inch RS Watanabe Mag EIGHT SPOKE Hoosier ROAD RACING 18.0 × 6.0 R25B
37	東京理科大学 Tokyo University of Science	Japan	steel spaceframe	CFRP GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2352mm ② 1042mm ③ 1650mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 230kg ② 45:55 ③ 35mm	13inch RS Watanabe 180-510-13 BRIDGESTONE Bias
38	成蹊大学 Seikei University	Japan	Steel spaceframe	GFRP	Front & Rear : Double unequal length A-arm Pull rod	① 2585mm ② 1225mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 220kg ② 45:55 ③ 50mm	13inch RS Watanabe Mg 180/510-13 BRIDGESTONE bias
39	山梨大学 University of Yamanashi	Japan	steel spaceframe	GFRP	Front & Rear : Double unequal length A-arm Push rod	① 2900mm ② 1175mm ③ 1685mm ④ 1200mm ⑤ 1180mm	① 265kg ② 45:55 ③ 50mm	13inch RAYS TE37X 175/60 R13 YOKOHAMA ADVAN A048
40	立命館大学 Ritsumeikan University	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800mm ② 990mm ③ 1630mm ④ 1210mm ⑤ 1150mm	① 220kg ② 47:53 ③ 40mm	13inch RAYS 180/510-13 BRIDGESTONE Bias

① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max.torque	Induction type Fuel tanl Volume	Shifter	Final Drive & Differential	Brakes ① Front ② Rear	Unique Features & Notes
① SUZUKI GSR600 ② 600cc ③ 65ps/11000rpm ④ 5.2kgf/8500rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard NISSIN calipers	CFRP Body Work High Tensile Strength Steel Structure
① SUZUKI GSR600K6 ② 600cc ③ 90ps/11000rpm ④ 6.0kgf/10000rpm	Naturally aspirated 5.0L	4-speed sequential paddle shift	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard AP calipers	Electrical Shift, Electrical Water Pump, Double Reduction Gear, Carbon Upper Arm, Hollow Drive Shaft
① PC35EHONDA CBR600F4i ② 599cc ③ 80ps/10000rpm ④ 5.5kgf/9000rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard BERINGER calipers	Mg Upright Digital Meter
① P507 SUZUKI SV650 B.D. ② 605.9cc ③ 93ps/8250rpm ④ 9.2kgf/6800rpm	Turbo charged 6.0L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	V-twin Engine Bore downed Turbo charger Traction Control Rear wing
① L404 SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 50ps/8000rpm ④ 4.5kgf/6000rpm	Naturally aspirated 5.0L	Electric Shifter	Chain Drive Spool	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Rear Monoshock
① J326E YAMAHA WR450F ② 450cc ③ 60ps/9000rpm ④ 5.4kgf/6500rpm	Naturally aspirated 6L	Manual	Chain Lock	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	Mechanical Paddle Shift
① PE06E HONDA CRF450X ② 450cc ③ 40ps/9000rpm ④ 4.9kgf/6700rpm	Naturally aspirated 4.0L	Manual	Belt F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard AJP Dual piece calipers	Fuel Injected Belt Drive Floating Defferential
① SUZUKI GSX-R600 K4 ② 599cc ③ 120ps/13000rpm ④ 7.1kgf/10800rpm(No Restrictor)	Naturally aspirated 4.7L	Electric actuated paddle shifter ("SUMtronic")	Shaft& FCCTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Side-Engine layout
① KAWASAKI ZX600PE ② 599cc ③ 70ps/11500rpm ④ 5.5kgf/7000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain drive FCCTRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard wilwood calipers	
① PC35EHONDA CBR600F4i ② 600cc ③ 64ps/12500rpm ④ 5.1kgf/105000rpm	Naturally aspirated 11L	Manual	FCCTRAC	① 2 outboard ② 1inboard Willwood calipers	Variable Intake System
① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cm ³ ③ 50.7kW[69PS]/11500rpm ④ 51N·m[5.2kg·m]/7500rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual Mechanical sequential	Chain drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard NISSN calipers	compact frame
① SUZUKI LT-R450 K6 L404 ② 450cc ③ 40ps/9000rpm ④ 4.0kgf/6500rpm	Naturally aspirated 4.0L	Manual	F.C.C. Track chain	① 2 outboard Nissin calipers ② 1inboard Nissin calipers	
① 2009 KAWASAKI ZX-6R ② 599cc ③ 53kW/10500rpm ④ 52.9Nm/8000rpm	Naturally aspirated 8L	Manual	Chain Drive & FCCTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	
① J326E YAMAHAWR450F ② 450cc ③ 42PS/7600rpm ④ 4.1kgf/6900rpm	Naturally aspirated 3.5L	Manual	Chain drive, LSD	① 2 outboard Willwood calipers ② 1inboard Nissin calipers	Light Weight Vehicle
① YAMAHA WR450FW J326E ② 449cc ③ 44.6ps/9000rpm ④ 3.9kgf/7000rpm	Naturally aspirated 3.6L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 1 inboard	Original throttle body, GFRP Impact Attenuater
① HONDA CRF450X PE06E ② 498cc ③ 45ps/9000rpm ④ 4.2kgf/6300rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Fuel Injection Engine, Twin Injector, Micro Controller,
① PC37EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 70ps/11000rpm ④ 6.0kgf/8000rpm	Naturally aspirated 6.3L	Manual	Chain Drive F.C.C.TRAC	① 2outboard ② 2outboard Nissin calipers	Evolution suspension, Under panel
① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/7500rpm	Naturally aspirated 6.5L	Manual	chain draive Mecanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	sirencer Mold steering gearbox Adjustable Pedal
① N730 SUZUKI GSR600 ② 600cc ③ 72ps/9000rpm ④ 5.2kgf/7500rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	Exhaust catalyst
① ZX600PE ② 600cc ③ 76ps/13000rpm ④ 5.1kgf/10000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain train FCCTRAC limited slip differential	① 2 outboard willwood calipers ② 2 outboard TOKICO calipers	Auto Shifter

参加チーム【車両スペック】

Team Information (vehicle specifications)

Car No	学校名 School Name	Country	Frame	Body-work	Suspension ① Front ② Rear	① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	① Gross Vehicle Mass ② Fr. Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance	Wheels & Tires
41	工学院大学 Kogakuin University	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2800mm ② 1250mm ③ 1600mm ④ 1150mm ⑤ 1150mm	① 210kg ② 40:60 ③ 30mm	13inch RAYS TE37 175/60R13 ADVAN A048
42	九州産業大学 Kyusyu Sangyo Univercity	Japan	Frame steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2269.2mm ② 1270mm ③ 1680mm ④ 1200mm ⑤ 1150mm	① 250kg ② 38:62 ③ 70mm	13inchi RSWatanabe Mg Bridgestone 510/130/13
43	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	Japan	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2620mm ② 1100mm ③ 1590mm ④ 1230mm ⑤ 1300mm	① 250kg ② 45:55 ③ 60mm	13inch 20.0 x 7.0 x 13 GOODYEAR Formula Eagle
44	福井大学 University of Fukui	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800mm ② 1160mm ③ 1750mm ④ 1240mm ⑤ 1240mm	① 235kg ② 50:50 ③ 60mm	13inch RAYS 160/515-13 YOKOHAMA Bias
45	明星大学 Meisei University	Japan	aluminum honeycomb monocoque with steel rear frame	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700mm ② 1187mm ③ 1560mm ④ 1200mm ⑤ 1160mm	① 220kg ② 45:55 ③ 50mm	13inch Racing service watanabe 21.0 x 6.0 13 180/510-13 BRIDGESTONE Bias Slick
46	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	Japan	Steel Spaceframe	G-FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2850mm ② 1050mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1150mm	① 250kg ② 45:55 ③ 50mm	13inch RAYS 165/60-13 YOKOHAMA NEOVA AD07
47	高知工科大学 Kochi University of Technology	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double equal length A-arm Push rod ② Double equal length A-arm Push rod	① 2810mm ② 1100mm ③ 11980mm ④ 1400mm ⑤ 1250mm	① 200kg ② 40:60 ③ 50mm	13inch YOKOHAMA A-048 RAYS VOLK TE37 175/60-13
48	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2260mm ② 1120mm ③ 1650mm ④ 1150mm ⑤ 1150mm	① 240kg ② 40:60 ③ 35mm	13inch RAYS TE37 BRIDGESTONE 180/510-13
49	信州大学繊維学部 Faculty of Textile Science & Technology, Shinshu University	Japan	steal spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2670mm ② 1100mm ③ 1550mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 265kg ② 40:60 ③ 50mm	13inch DUNLOP DIREZZA 02G 165/60/13
50	崇城大学 Sojo University	Japan	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pushrod ② Double unequal length A-arm Pushrod	① 3000mm ② 1225mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 270kg ② 50:50 ③ 43.6mm	13inch 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
51	福井工業大学 Fukui University of Technology	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3116mm ② 1094mm ③ 1600mm ④ 1100mm ⑤ 1100mm	① 285kg ② 45:55 ③ 50mm	13inch RAYS TE37 YOKOHAMAA048 SS 180/505R13
52	Laxmi Devi Institute of Engineering and Technology	India	steal spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750mm ② 1200mm ③ 1850mm ④ 1300mm ⑤ 1200mm	① 225kg ② 44:56 ③ 40mm	13inch Aura Alloy JK Radial 19 Tyre (Wet) Goodyear G-19 Eagle (dry)
53	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	FRP	Double wishbone suspension Double wishbone suspension	① 2850mm ② 1200mm ③ 1750mm ④ 1250mm ⑤ 1250mm	① 240kg ② 40:60 ③ 70mm	13inch RS Watanabe
54	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod with stabilizer ② Double unequal length A-arm Pull rod with stabilizer	① 3140mm ② 1206mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 190kg ② 50:50 ③ 30mm	13inch RSwatanabe 180/5 10-13 BRIDGESTONE Bias
55	ものづくり大学 Institute of Technologists	Japan	Steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2870mm ② 952mm ③ 1660mm ④ 1250mm ⑤ 1230mm	① 220kg ② 45:55 ③ 40mm	13inch RAYS TE37 165/60R13 DUNLOP SLICK Radial
56	早稲田大学 Waseda University	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① & ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2850mm ② 1230mm ③ 1670mm ④ 1250mm ⑤ 1250mm	① 230kg ② 40:60 ③ 80mm	13inch RAYS 150/510-13 BRIGESTONE Bias
57	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Aluminum alloy Double unequal length A-arm Pull rod ② Aluminum alloy Double unequal length A-arm Push rod	① 2635mm ② 1180mm ③ 1630mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 220kg ② 43:57 ③ 55mm	13 inch Manesium alloy wheel 6.0J offset ± 0 180/510-13 Bridgestone
58	Tongji University	China	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900mm ② 1250mm ③ 1680mm ④ 1370mm ⑤ 1310mm	① 250kg ② 45:55 ③ 50mm	13inch Keizerwheels 177/533-13 Hoosier radial
59	東京工業大学 Tokyo Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	Aluminum	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2350mm ② 1125mm ③ 1650mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 270kg ② 40:60 ③ 50mm	13inch RAYS TE37 195/500 R13 Continental tires
60	Institute of Automotive Engineers Sri Lanka.	Sri Lanka	steal spaceframe	Fiber-glass / Aluminum	① Double unequal length Links ② Double unequal length Links	① 2680mm ② 1220mm ③ 1820mm ④ 1238mm ⑤ 1120mm	① 249kg ② 83:166 ③ 65mm	13 inch 175/60 DUNLOP-R or 13 inch 185/55 DUNLOP full slicks.

① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max.torque	Induction type Fuel tanl Volume	Shifter	Final Drive & Differential	Brakes ① Front ② Rear	Unique Features & Notes
① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 78ps/12000rpm ④ 5.3kgf/10000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain drive LSD	① 2 outboard ② 2inboard Brembo calipers	
① Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ na data ④ no data	Naturally aspirated 7.0L	Electric sequential	Chain Torsen F.C.C. Trac	①② 2outboard Brembo Calipers	Original Sheet Paddle shift Dual injection High hardness frame
① YAMAHA YZF-R6 ② 600cc ③ 70ps/11000rpm ④ 5.4kgf/8000rpm	Naturally aspirated 5.3L	Manual	Chain drive	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	
① Suzuki GSR600K7 ② 599cc ③ 90ps/12000rpm ④ 6.0kgf/9000rpm	Naturally aspirated 7.2L	Manual	Chain drive & FCCTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	· Conical Intake System · Light Weight Wire Harness
① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 75ps/12000rpm ④ 6.4kgf/9500rpm	Naturally aspirated 7L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	aluminum honeycomb monocoque
① PC35EHONDA CBR600F4i ② 599cc ③ 69ps/10500rpm ④ 5.3kgf/7500rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
① L404 SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 53ps/8000rpm ④ 4.8kgf/6500rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 1inboard Yamaha rmz front caliper	Long wheel base
① SUZUKI GSX-R600 k8 ② 600cc ③ 7125ps/13500rpm ④ 7.0kgf/11500rpm	Naturally aspirated 4L	Manual	Chain Drive F.C.C TRACK	① 2 outboard ② 2 outboard	Hydraulic drive system Clutch
① PC37EHONDA CBR600RR ② 600cc ③ 70ps/11500rpm ④ 5.2kgf/7500rpm	Naturally aspirated 6.5L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	High strength- FRP
① PC40E 2007 HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf-m/8500rpm	Naturally aspirated 7.5L	Manual	Chain drive	Brakes ① 2 outboard Brembo calipers ② 1inboard Tokiko calipers	Nothing
① PC35E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Electric Shifer FRP Surge Tank
① EHONDA CBR600F3i ② 599cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 6L	Manual	Spool Drive (Solid Rear)	① 2 outboard ② 2 outboard Disc/Caliper-Honda Stunner, master cylinder Suzuki Wagon R	Spool Drive at rear, modifications in the carb for increased fuel economy
① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/8500rpm	Naturally aspirated 6L	Manual	Chain drive LSD	2 outboard 2 outboard Nissin calipers	
① 8GC2 YAMAHA PHAZER ② 499cc ③ 80PS/11250rpm ④ 5.2kgf · m/9000rpm	Naturally aspirated 5.2L	CVT	Chain Drive, FCCTRAC LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo calipers	Snowmobile engine & V belt CVT,twin muffler
① PC40E HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/7000rpm	Naturally aspirated 6.5L	Manual	Chain Draive Mechanical LSD F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Willwood calipers	2unit frame
① SUZUKI GSX-R600 ② 600cc ③ 64ps/9600rpm ④ 4.0kgf/9000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
① N735 SUZUKI GSX-R600 K 9 ② 600cc ③ --- ④ ---	Naturally aspirated 5.5L	Electric acuater shifter /Manual	Chain Drive	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Aluminum alloy A-arm, Original wheel
① CF188 ② 493cc ③ 32.64ps/6500rpm ④ 3.88kgf/5500rpm	Naturally aspirated 7.5L	CVT	Shaft No differential	① 2 outboard ② 1inboard calipers	Supercharge
① PC37E/HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm (カタログ値) ④ 5.1kgm/8500rpm (カタログ値)	Naturally aspirated 7L	Manual Shift	Chain drive Limited Slip Diff	① 2 inwheel ② 1inboard	
Option 1 ① Suzuki GSF 400 ② 400cc ③ 53.00Hp/11000rpm ④ 38.00Nm/ 9500rpm Option 2 ① Honda CBR 600 ② 600cc ③ 109.00Hp/12500rpm ④ 65.00Nm/ 10500rpm	Naturally aspirated 8L	Manual	ShaftTorsen	① Drum Brakes ② Drum Brakes	① Steering column mounted gear lever. ② Adjustable ground clearance - Front.

参加チーム【車両スペック】

Team Information (vehicle specifications)

Car No	学校名 School Name	Country	Frame	Body-work	Suspension ① Front ② Rear	① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	① Gross Vehicle Mass ② Fr. Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance	Wheels & Tires
61	VNR Vignana Jyothi Institute of Engineering and Technology	India	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod with anti roll bar rod ② Double unequal length A-arm Push rod with anti roll bar	① 2600mm ② 1200mm ③ 1720mm ④ 1021.8mm ⑤ 766mm	① 300kg ② 45:55 ③ 52mm	13*5.5/6 inch wheels & 185/60R13 jk racing tyres
62	山形大学 Yamagata University	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600mm ② 1280mm ③ 1600mm ④ 1150mm ⑤ 1150mm	① 200kg ② 45:55 ③ 80mm	10inch RS Watanabe Hoosier
63	湘南工科大学 Shonan Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length:A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2375mm ② 1210mm ③ 1600mm ④ 1250mm ⑤ 1250mm	① 250kg ② 50:50 ③ 50mm	14inch
64	北九州市立大学 The University of Kitakyushu	Japan	no data					
65	Weststachische Hochschule Zwickau	Germany	no data					
66	Isfahan University of Technology	Iran	Tig Welded one piece tubular space frame (Different Sizes : 15-25mm Dia , 1-2.5 mm Thick) s.SAE 4130 Chromoley	Fiber-Carbon	① Unequal length A-Arms. Pull rod actuated Cane Creek spring/damper units ② Unequal length A-Arms. Push rod actuated Cane Creek spring/damper units	① 2990mm ② 1187mm ③ 1550mm ④ 1250mm ⑤ 1200mm	① 230kg ② 43:57 ③ 70mm	Tires(front&rear):20.5 x 6-13 Hoosier/20.5 x 7-13 Hoosier Wheels : 7 inch wide, 13 inch diameter, forged magnesium BBS rim
67	鳥取大学 Tottori University	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Dobule wishbone ② Dobule wishbone	① 2700mm ② 1250mm ③ 1650mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 300kg ② 40:60 ③ 50mm	13inch 180/515-13 YOKOHAMA Bias
68	Rajiv Gandhi Institute of Technology	India	no data					
69	Delhi College of Engineering	India	no data					
70	大阪府立大学 Osaka Prefecture University	Japan	steel spaceframe	GFRP	Front&Rear : Double unequal length A-arm Pull rod	① 2750mm ② 1200mm ③ 1800mm ④ 1280mm ⑤ 1280mm	① 280kg ② 40:60 ③ no data	13inch Tanabe SPEEDSTAR MK-I DUNLOP DIREZZA 02G&03G
71	Netaji Subhas Institute of Technology	India	no data					
72	国際情報工科大学校 International College of Information and Technology	Japan	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2788mm ② 1075mm ③ 1630mm ④ 1320mm ⑤ 1349mm	① 250kg ② 40:60 ③ 50mm	13inch ADVAN A050 175/60R13
73	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	Japan	steal space pipe frame	FRP	① Double unequal length arm Pull rod with torsionbar ② Double unequal length arm Pull rod with torsionbar	① 2250mm ② 1130mm ③ 1530mm ④ 1100mm ⑤ 1050mm	① 155kg ② 46:54 ③ 25.4mm	13inch alminium wheel onepeace 180/510-13 BRIDGESTONE Bias
74	静岡工科大学校 Sizuoka Professional College Of Automobile Technology	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3050mm ② 1330mm ③ 1800mm ④ 1300mm ⑤ 1300mm	① 260kg ② 40:60 ③ 80mm	12inch SUZUKI KingQuad ADVAN A048 165/55R12
75	新潟大学 Niigata University	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2690mm ② 1150mm ③ 1570mm ④ 1270mm ⑤ 1270mm	① 244kg ② 32:68 ③ 65mm	13inch RS Watanabe Magnesium 180/510-13 Bridgestone Bias
76	富山県立大学 Toyama Prefectural University	Japan	no data					
77	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	Japan	steel spaceframe	Fiber-glass& Japanese paper	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2300mm ② 1100mm ③ 1525mm ④ 1150mm ⑤ 1150mm	① 180kg ② 45:55 ③ 50mm	14inch Enkei RS+M Dunlop 195/60-R14
78	M.H Saboo Siddik College of Engineering	India	steel spaceframe	Fiber-glass	Double A arm direct acting Double A arm Direct Acting coil over damper	① 2800mm ② 1260mm ③ 1700mm ④ 1350mm ⑤ 1250mm	① 220 kg ② 40:60 ③ 70mm	12inch NEO Alloy Wheels Yokohama A048 165/55R12
79	専門学校麻生工科大学校 ASO College of Automotive Engineering and Technology	Japan	no data					
80	King Mongkut's University of Technology Thonburi	Thailand	Steel spaceframe	Carbon-fiber	① Double unequal length A-Arm Pull rod ② Double unequal length A-Arm Pull rod	① 2900mm ② 1240mm ③ 1645mm ④ 1260mm ⑤ 1220mm	① 300kg ② 50:50 ③ 50mm	13 inch Wheels & D2692 20.0 x 7.0-13 R075 Goodyear Eagle

① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max.torque	Induction type Fuel tanl Volume	Shifter	Final Drive & Differential	Brakes ① Front ② Rear	Unique Features & Notes
① 2006 Suzuki GSXR600 ② 600cc ③ 108.4bhp @ 13,100rpm ④ 44.3lbs. - ft. @ 11,000rpm	Naturally aspirated 8litres	Manual	Honda civic Quaife LSD	① 2 outboard disc brakes ② 2 outboard disc brakes	The air Intake System plenum design, The drivers cockpit design, The fuel tank safety structure.
① PE06E HONDA CRF450X ② 449cc ③ ④	Naturally aspirated	Manual	Chain FCCTRAC	① 2 outboard Nissin calipers ② 1 inboard Nissin caliper	
① J404E BC-SJ04J ② 500cc ③ 38PS/7,500r/min ④ 4.6kgf.m/4,500rmin	Naturally aspirated 5L	CVT	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	
① HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 80ps/10000rpm ④ 6.5kgf/7500rpm	Naturally aspirated 5L	Manual	3.125:1 Chain- drive sealed Quaife ATB Helical LSD	① 2 outboard,220mm,Laser Cut,2 x Brembo (20.6951.50/P34C) ② 1inboard,245mm,Laser Cut,1 x Brembo	Adjustable suspension,ackerman,Pedals and brake.
① KAWASAKI ZX-6R ② 599cc ③ 128PS/14000rpm ④ 66.7N-m/11800rpm (from catalog data)	Naturally aspirated 7.5L	Manual	chain F.F.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Advics calipers	
① KAWASAKI ZX600P ② 599cc ③ N/A ④ N/A	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	Simple Stic to the basic
① N-723 SUZUKI GSXR600R ② 599cc ③ 115ps/13000rpm ④ 6.89kgf/7000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manua	Shaft Less Universal drive Honda Differetial	① 1 outboard ② 1 outboard Nissin calipers	Series-Engine Shaft Less Universal drive
① KLX450R ② 449cc ③ 25ps/7000rpm ④ 3.5kg · m /5000rpm	Naturally aspirated 2.5 L	Manual 5 speeds	chain drive no diff	① 2 outboard disc brake nisin ② 1 inboard disc brake nisin caliper	torsionbar suspension system with friction damper
① LTR450 ② 450cc ③ 45ps/9000rpm ④ 4.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 5.2L	Manual	ShaftTorsen	① 1 inboard ② 1 inboard	
① SUZUKI GSX R600 ② 599cc ③ - ④ -	Naturally aspirated 6.8L	Manual	F.C.C Differential Unit	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	2 pedal, shifter with cluch function
① SUZUKI LT-R450 Quad Racer R450 ② 450cc ③ 55ps/9000rpm ④ 5.39kgf/7000rpm	Naturally 4L	Manual	Shaft LSD	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	
① Yamaha FZ 250 engine ② 250cc ③ 45 Ps/14500rpm ④ 2.5kg-m/11500rpm	Naturally aspirated 6.8L	Manual	Shaft And Rear Dead Spool Type Axle	① 2 outboard ② 1inboard KBX opposed dual piston caliper	Variable Intake System
① Honda CBR600RR ② 599cc ③ 49.96 kW/12000rpm ④ 45 Nm/9500rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	

チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

注) (CP)チームキャプテン (FA)ファカルティアドバイザー (MBR)チームメンバー ※ チームメンバーは5/23現在

01 上智大学 *Sophia University*

● メンバー

(CP)門倉章太(FA1)鈴木隆(FA2)小栗康文(MBR)小室香菜子,高山有美子,小野泰志,増谷亮,安彰柱,若林充,山本浩敬,藤永博,利谷洗貴,中福辰禎,飯島利恵子,爲頼春奈,関塚紘子,郷かをり,新井勇亮,保泉彩香,堀千里都,奥村守生,中野友祐,大須賀慶秀,山本洋輝,榎本隆介,ペドゥソーオリヴィエ工健,津島夏輝,佐藤広基

● 車の特徴とチームの抱負

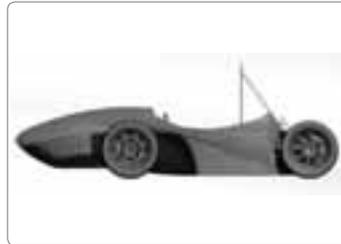
Sophia Racingは日本の学生の實力が世界へ通用することを証明する意思のもと、2000年よりFormula-SAEへ参加し、以降、アメリカ大会、日本大会、オーストラリア大会、アメリカ大会West、イギリス大会と多くの大会に積極的に参戦し、幅広い知識と経験を得ることでチーム力の向上を目指しており、"Prove to the world ~真価の証明"をコンセプトに活動をしています。

今年は更なる発展を遂げるために、車両の一新を計りました。モノコックを初

めとし、スーパーチャージャの採用やエアロデバイスの改善など、新技術に挑戦しています。

● スポンサー

ヤマハ発動機,PTCジャパン,日本キスラー,ブリジストン,日産ディーゼル,TOYOTA motor Sports, 岡島パイプ製作所,ベストックス,アールケーエキセル,ミヤコ自動車工業,コンティネンタルオートモティブ,大和製衡,エムエスシーソフトウェア,東邦テナックス,日信工業,アンシス・ジャパン,東京アールアンドデー,NTN,東北ラヂエーター,ジーエーティー,藤壺技研工業,エフ・シー・シー,横河電機,古河スカイ,AVO/MoTeC Japan,ニチリン,東洋ゴム工業,ダイナテック,THK,ケイ・ジーティー,スリオンテック,第一オンキョー,レーシングサービスワタナベ,重夢,The Math Works,ダウ化工,計算力学研究センター,田口型範,VI-grade,和光ケミカル



02 東京大学 *The University of Tokyo*

● メンバー

(CP)後藤健太郎 (FA1)草加浩平 (MBR)秋元健太郎,久米絢佳,笹井健史,岩崎成記,堀内裕明,水野朗,恩田祐輔,白井拓磨,鈴木良孝,中島亮,岡田あゆみ,梯百合子,川合潤,北村遼平,小井出真聡,寺内悠,橋本竜太,森遠太,安江秀夫,田邊裕之,中岡卓也,松岡寛,松元光輔,澤田武男,安原清英,加藤弘樹,田健太郎,松村英治

● 車の特徴とチームの抱負

ドライバーの操作、セッティングの変更にも的確に対応できる車両を目指しました。チーム設立以来掲げてきたコンセプト"Easy Drive"の集大成となるような車両で優勝を狙います。

● スポンサー

アールケーエキセル,HHI,NTN,エフ・シー・シー,エンジニア,オーファ,加藤カム技研,キノクニエンタープライズ

イス,協和工業,グラーツ,神戸製鋼所,コロリサーチ,サイバネットシステム,サンキン,三恵工業所,三共,シーティー・アダプコ・ジャパン,ジュニアモーターパーク クイック羽生,昭和電工,昭和飛行機工業,シリコンセンシングシステムズジャパン,スズキ,スズキスポーツ,ゼット・エフ・ジャパン,ゼロスポーツ,ダウ化工,ダイマモンドエンジニアリング,チノー,THK,東亜ディーケーケー,東都化成,東洋測器,東邦テナックス,ナオックス,日産ディーゼル工業,日信工業,日東紡績,日本ヴェーテック,日本ユテック,日置電機,BASFコーティングスジャパン,ファーストモールドディング,不二WPC,フジクラ,フチノ,ブリヂストン,ブリッツ,ボッシュ,丸一鋼管,三ミ,三菱ふそうトラック・バス,水戸工業,美々卯,ムトーエンジニアリング,メイラ,ヤマテ工業,やまと興業,ヤマハ発動機,シーメンスPLMソフトウェア,ヨシムラジャパン,依田ラレーイング,ロックファスナー,和光ケミカル,AVO MoTeC Japan,オリジナルボックス,関東工業自動車大学校,SiFo,テクニカルプロショップ 単車屋,東京大学生産技術研究所 試作工場,ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル



03 金沢大学 *Kanazawa University*

● メンバー

(CP)安井潤一郎(FA1)榎本啓士(MBR)太田竜司, 渋谷康祐, 西岡高将, 丹羽康人, 本卦太郎, 宮川忍, 宮本訓兒, 山下拓真, 吉本竜太, 泉浩平, 大葉裕人, 加藤千博, 寺本幸司, 中山裕隆, 南部朋子, 町田絢香, 蔵本祐太郎, 西悠介, 林祐太, 堀川一樹

● 車の特徴とチームの抱負

燃費改善,各部品の高剛性,高精度製作に努め,さらに電子制御デバイス強化によってドライバビリティを向上させました。ドライバー,車の性能を引き出すものづくりで,今年こそ大会総合優勝を勝ち取ります。

● スポンサー

ヤマハ発動機,高松機械工業,タカサーキット,カドコーポレーション,谷田合金,ハネウエルジャパン,PFU,北國新聞,NTN,古河スカイ,愛三工業,アイシン・エイ・ダブリュ工業,IBS,アルインコ,RS,SANSAL,アルテック,石川工業高等専門学校,石崎産業,石原金属化工,宇野酸業,ヴァンワークス,エスエスシー,SP忠男,江沼子エン製作所,AVO/MoTeC

Japan,エムエスシーソフトウェア,オーエスジー,大浦解体,岡島パイプ製作所,加賀電装,加藤カム技研,金沢工業会,金沢大学,金沢大学技術支援センター,金沢大学理工学域,キノクニエンタープライズ,木下製作所,草島ラヂエーター工業所,グロウス,ケイニスパフォーマンスエンジニアリング,コマツNTC,小松鋼機,コンティネンタル・オートモティブ,澤村電気工業,SUNSTAR,三洋化成,ジーエス・ユアサ パワーサプライ,ジーエーティー,スズキ,スズキ部品秋田,鈴木工芸社,住友重機精機販売,SEKI,セントラル硝子,ソリッドワークス・ジャパン,Dynojet北陸,大洋,茶谷鉄工所,テクノマックス,テータダイナミクス,テンソー,電通国際情報サービス,東洋マテリアル・テクノロジー,東日製作所,轟産業,ナオックス,長山耳鼻咽喉科医院,ニコルマーケティング,ニシムラジグ,ニッソーサービス,日信工業,日本オイルポンプ,日本キスラー,日本データシステム,日本特殊陶業,日本ペイント,ネオリウム・テクノロジー,芳賀木型金型製作所,馬場化学工業,阪神ネジ,ヒガシヤマ,日向製作所,富士シャフト,ブリヂストン,プレニー技研,プラスミュー,プロジェクト トンボイ,プロト,ホクショー商事,ボッシュ,マツダレンタリース,石川,マフチモーター,ミスミグループ,三菱電機,水戸工業,森田工業,ヤマモト,横山商会,ルネサス テクノロジ,レイズ,ロックファスナー,和光ケミカル,Chr.Mayr GmbH + Co.KG



04 横浜国立大学 *Yokohama National University*

● メンバー

(CP)中村健太郎(FA1)佐藤恭一(MBR)相川尚輝,篤幸太郎,北田健,国谷喜洋,木下芳人,国実曜弘,曾根竜介,友岡諒介,宮原優,村山達也,山田孝浩,荒木洗,荒深和志,佐々木大雅,中西真崇,渡邊和人,道上俊,富真尚樹,佐山勝悟,熊谷和也,齋藤航太,前田達也,中山貴博,岩本千裕,後藤航,齋藤昂,芝田揚士,御園太郎,米澤真広,山田翔,大川智弘,秋山滉太,大野喬紀,大光明佑伸,田光秀,山下鈴奈

● 車の特徴とチームの抱負

昨年度車両の徹底的な性能分析の結果、「旋回性能の追求」をコンセプトに[YNFP-09]を作り上げました。かつてない速さを身につけたこのマシンと共に、YNFPはチーム丸となって「総合優勝」を狙います。

● スポンサー

dSPACE JAPAN,MOTUL (テクノイル・ジャパン),日本精工,NTN,S-GRID,エヌ・エム・ビー販売,オートデスク,キノクニエンタープライズ,キャムブレイン,ダイナテック,東日製作所,ブレインアンドトラスト,ユニバンス,神奈川厚板,関東自動車大学校,サイバネットシステム,三和メッキ工業,ジュニアモーターパーククイック羽生,新星機工,ソリッドワークス・ジャパン,田畑ラヂエーター,トルンプ,日信工業,日本発条,本田技研工業,メックテック,安久工機,アムテック,イナテック,コイワイ,エムエスシーソフトウェア,ゼット・エフ・ジャパン



05 神奈川工科大学 *Nanagawa Insitute of Technology*

● メンバー

(CP) 村上奨弥 (FA1) 加藤俊二 (MBR) 山田悟, 秋月信也, 依田一輝, 栗根成, 高橋遼太, 田坂晃一, 鈴木崇永

● 車の特徴とチームの抱負

今年度はエンジン・駆動方式の変更など、目標達成のために今までの伝統を打ち破り、徹底的な軽量化を行いました。歴代最軽量、高い競争力を持ったK-009で総合優勝を目指します。

● スポンサー

A&M貿易, AVANT-GARDE SPORTS, GARAGE Horino, HOPE Tech, NTN, 石原金属化工, インテグラル, エイヴイエルジャパン, エフ・シー・シー, 大井松田カートランド, 小野測器, かつま銅管, 神奈川工科大学, 神奈川工科大学OB会, 川崎重工業, 協和興材, くいんと, シーエーティー, 新星機工, ソフトウェアクレイドル, ダイナテック, 東栄電化工業, 東日製作所, 日本軽金属, ビックライダー, プリチストン, 本田技研工業, ヨシムラジャパン, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル



06 大阪大学 *Osaka University*

● メンバー

(CP) 池内祥人 (FA1) 吉田憲司 (FA2) 赤松史光 (MBR) 白木義彦, 奥西晋一, 武下肇, 田中慎也, 生原尚季, 松本佳幸, 和泉恭平, 後藤昭之, 佐藤俊明, 高見真史, 田谷要, 小田就平, 桶谷亮介, 田村耕平, 長瀬巧児, 早川修平, 時野谷拓乙, 福井淳一, 佐々木宏二, 久堀拓人, 人見崇史, 大西健太, 水野恵太

● 車の特徴とチームの抱負

今年度プロジェクトでは昨年度車両での走行データを活用し、運動性能の限界を引き出すことのできる車両を目指して開発を進めてきました。大会では昨年度奮わなかったコース走行で上位に食い込み、チームの目標である総合3位以内を目指します。

● スポンサー

(伊丹タイヤ商会), ウエダ, NGK, NTN, F.C.C., (MSC Software), 大阪大学, フロンティア研究センター, 川崎重工業, 北神戸サーキット, クワハラバイクワークス, クボタ, (京セラ), KOBELCO, 国誉アルミ製作所, SIGNAL, CDAJ, 住友電工ハードメタル, 住友電装, Solidworks, タイガー製作所, 大東ラジエータ工業所, ダイハツ工業, (日本ウエルディングロッド), 富士精密, BRIDGESTONE, 宮脇鋼管, ムトーエンジニアリング, 横河電機, 日本発条, KYOWA, ヨーデルの森, WAKO'S, 住友金属, 三星製作所



07 近畿大学 *Kinki University*

● メンバー

(CP) 貫寛一 (FA1) 梶原伸治 (MBR) 松枝浩史, 出口清崇, 寺田佳祐, 小島祥宜, 井ノ上裕, 辻勇樹, 阪本太志, 岸稔, 山村洋介, 中條智裕, 大知純, 小森幸徳

● 車の特徴とチームの抱負

エンジンの絶対的なパワー向上を軸として、いくつもの困難に果敢にトライし、KFR-06が完成しました。

最後まで油断をすることなく、2気筒ターボエンジンで昨年果たせなかった表彰台を狙います。

● スポンサー

川崎重工業, ダイハツ工業, 名阪スポーツランド, 日ポリ化工, ニッコー溶材工業, レイス, プリチストン, D.I.D., ダイヘン, 日信工業, NTN, サンスター技研, ソリッドワークスジャパン, 三宅工業, やまと興業, 今中鋼材, ハードロック工業, 礎, VSN, ロックファスナー, ラストラーダ, 孝安産業, ウエストレーシングカーズ, 倉橋商店, マツモト産業, 光スロッター工作所, 山本金属製作所, 和光ケミカル, AVO MoTeC Japan, エムエスシーソフト

ウェア, キノクニエンタープライズ, 協同インターナショナルコーポレーション, 桑原インターナショナル, スーパーオートバックス布施高井田, 住鉦潤滑剤, ソフトウェアクレイドル, 東日製作所



08 宇都宮大学 *Utsunomiya University*

● メンバー

(CP) 佐藤徹哉 (FA1) 杉山均 (FA2) 加藤直人 (MBR) 岡崎唱, 鈴木大介, 伊沢元貴, 阿久根良斗, 木下隆太, 石川秀輔, 奥山剛史, 川原田翔悟, 岩間哲子, 上地優, 大和田哲也, 松橋洋輔, 今井太一, 大島剛夫, 多田直人, 東洋平, 瓦井寛人, 川崎将人, 堀江泰弘, 牛山駿一, 覺幸知輝, 篠原正俊, 稲田竜也

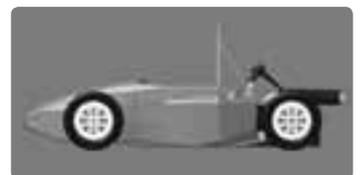
● 車の特徴とチームの抱負

私たちは「Change for Win」を今年度のコンセプトに掲げ、新車両UF-07を開発しました。

大幅な軽量化と新技術の投入で、革新的な車両が完成。「勝利への変革」を体現する車両で、総合優勝を狙います。

● スポンサー

旭化成建材, 旭商工, ANSYS, 井頭モーターパーク, AZ, AVO/MoTeC Japan, NTN, F.C.C., エンケイ, Autodesk, 川田工業, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クワハラバイクワークス, コックピット館林, 埼玉車体, サイバネットシステム, シーティー・アダプコ・ジャパン, 昭和電工, セメダイン, 東京測器研究所北関東営業所, 東興ラヂエーター工業所, トライボジャパン, 日信工業, ハイレックスコーポレーション, 日高精機, 富士重工業, 富士精密, プリチストン, プロト, 本田技研工業, ホンダドリーム水戸, ホンダロック, 三菱ふそうトラック・バス, 村田発條, 八千代工業, 山田製作所, ユタカ技研



チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

09 千葉大学 *Chiba University*

● メンバー

(CP)小澤周平 (FA1) 森吉泰生 (MBR) 福田雄太, 佐藤陽, 高峯雅史, 松浦健太, 永吉将人, 田辺真之, 戸井田一宣, 鈴木亮, 清水貴悠, 鈴木明晃, 山岸一成, 紺野浩之, 伊藤裕, 和田誠, 平林宏介, 爲貝勝己, 鐘ヶ江優, 我妻武, 西村美紀, 千葉和輝, 和田真澄

● 車の特徴とチームの抱負

チームコンセプトは『For The Stability』。昨年度大会の反省を生かし、旋回性能の向上に的を絞り新技術を導入しました。マシンを正常進化させ、チーム丸となって表彰台を目指します！

● スポンサー

本田技研工業, 日本精工, プリチストン, ソリッドワークス・ジャパン, サイバネットシステム, NTN, 日信工業, ミスミ, レイズ, ハイレックスコーポレーション, キノクエインタープライズ, 東日製作所, 興和製作所, エフ・シー・シー, 京葉バンド, 千葉精密, トーキン, 新宿ラヂエーター研究所, SEKI, 日栄学園日本自動車大学校, 出光興産, 三菱不動産, 住友電装, 日本オイルポンプ, レイクラフト・レーシングサービス, 千葉大学工学同窓会, 千葉大学工学部, 実習工場, 工学部OB, CUFPOB, 塑性加工学・材料加工学研究室OB



10 豊橋技術科学大学 *Toyohashi University of Technology*

● メンバー

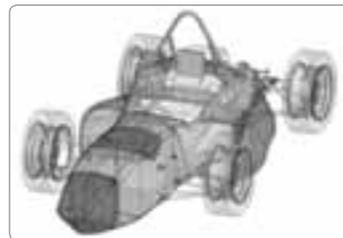
(CP)赤澤直哉 (FA1) 柳田秀記 (MBR) 澁江佑介, 島田卓弥, 茅野浩之, 中村剛也, 石森慎弥, 熊谷匡明, 田中和宏, 手塚康瑛, 上嶋宏紀, 前川浩規, 東宏昭, 戎野由展, 岡田隆志, 草野雄也, 松本卓也, 赤澤直哉, 大峠祐介, 永井宏幸, 松本和男, 片山晃喜, 齋藤慎哉, 竹内優斗, 本田祐介, 石川誠人, 吉田敏宏, 齋藤良子, 河合雄大, 高野大和, 角田達哉, 古森篤朗, 山崎充慶, 太田比奈子, 小澤翼, 河合優輝, 吉田知聖

● 車の特徴とチームの抱負

私達の目標は全競技出場し、上位入賞することです。車体はワンピースのカーボンモノコックとしました。

● スポンサー

武蔵精密工業, ダッド, CDS, 三菱レイヨン, ポップリベット・ファスナー, ユニバンス, 中央発明研究所, コンティネンタル・オートモーティブ, 豊栄工業, 山武, ユタカ技研, MonotaRO, 瀧川オプテック, トビー工業, NTN, シーディー・アダプコ・ジャパン, ソリッドワークス・ジャパン, ヘンケルジャパン, イブリダセル, サイバネットシステム, 佐藤鑄造所, 昭和飛行機工業, WINKS, ハンツマン・ジャパン, レント, ミスタータイヤマン豊橋店, ACUBE, プリジストン, 大同アミスター, 和光ケミカル, 三協ラジエーター, 東洋ゴム工業, 住友スリーエム, オーフア, エムエスシーソフトウェア, 伊藤レーシングサービス, アクロス, 東洋紡績, 本田技研工業, YSP豊橋南, 日産自動車, CDS, ネット, 情報メディア基盤センター (豊技大), 研究基盤センター工作機器部門 (豊技大), 未来ビークルリサーチセンター (豊技大)



11 静岡理科大学 *Shizuoka Institute of Science and Technology*

● メンバー

(CP)矢部洋介 (FA1) 土屋高志 (FA2) 高林新治 (MBR) 伊藤祥, 高鳥純一, 中谷優吾, 荒川亮, 岩崎敬太, 中西正和, 登澤大地, 種石健一, 要祐輔

● 車の特徴とチームの抱負

今年で4年目になる単気筒スーパーチャージャー & MRダンパーのレイアウトを更に煮詰めつつ、各部品徹底的な軽量化より機敏にコーナリング出来るマシンを目標としました。
今年はチャレンジの年と位置付け、様々な新規項目を取り入れチーム丸となりがんばります。

● スポンサー

スズキ, 橋本鉄工所, プリチストン, NTN, 小橋金属工業所, ユニバンス, LORD Coporation, E&Eシステムズ, NSKワナー, ユニクラフトナグラ, ソリッドワークス・ジャパン



12 同志社大学 *Doshisha University*

● メンバー

(CP)湯浅拓也 (FA1) 千田二郎 (FA2) 中村成男 (MBR) 湯浅拓也, 植田貴昭, 岩田佳朗, 貴田洋輔, 炭竈日加利, 稲葉健造, 江口友梨, 伊藤洋輔, 石田健造, 山中俊毅, 望月彰人, 赤井一光, 浅倉雄, 菅野悟, 藤井辰則, 中村和紀, 菊池勇太, 児島諒, 辻内雅人, 玉置和幸, 高田修治

● 車の特徴とチームの抱負

今年度は自動車の基本をもう一度見直し、コンセプトである「速くて操作性のよい車両」を実現すべく、1年間頑張ってきました。今年こそはチームの数年来の目標であった総合10位以内を目指します。

● スポンサー

川崎重工業, 堀場製作所, ソリッドワークス・ジャパン, ダイハツ工業, ノイズ研究所, 東京アルアンドテ, RSタイチ京都店, 神戸製鋼所, トヨタレンタリース京都, 竹の高度利用研究センター, 大久保ボーリングやまと興業, サンスター技研, エフ・シー・シー, 鬼頭歯車, NTN, 横浜ゴム, レーシングサービスワタナベ, 琵琶湖スポー

ツランド, ティラド, エクセティ, レノボ・ジャパン, プロト, 浜松市布橋南風揚げ会, クリエーションオフィス春夏秋冬, 井上ガーデン, GS YUASA, 協同国際国際コーポレーション, 竹の子会, ヤンマー, ファロー・ジャパン, 三星製作所, 三和めっき工業



13 国土館大学 *Nokushikan University*

● メンバー

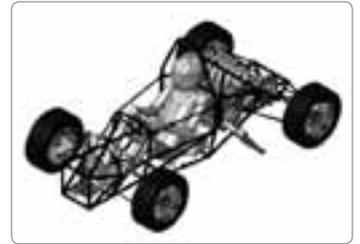
(CP)小田博之(FA1)児玉知明(MBR)川村敦

● 車の特徴とチームの抱負

車両設計の原点回帰を行い、コースにおける開発コンセプトを見直しました。

● スポンサー

アールケー・エキセル,AVO/MoTeC Japan,エムエスシーソフトウェア,エムズファクトリー,カルソニックカンセイ,GOODRIDGE (JAPAN),ケーヒンシティカート,ソリッドワークス・ジャパン,ターボテクノエンジニアリング,竹内化成,中央発條,タイトナ,ティラド,東洋エレメント工業,日発精密工業,水戸工業,日立製作所オートモーティブシステムグループ,フルーエント・アジアパシフィック,VSN,本田技研工業,ミノルインターナショナル,柳下技研,やまと興業,リバースチール(鋼管部),レーシングサービスワタナベ,和光ケミカル,プリチストン,GAT.



14 京都大学 *Kyoto University*

● メンバー

(CP)中澤知哉(FA1)山路伊和夫(MBR)鯨岡経理, 田浦剛, 岩崎秀保, 高橋円, 塚本翔太, 藤井一穂, 川村誠, 河野良明, 高橋忠将, 丹下翔太, 永田啓介, 余田拓矢, 武田智行, 藤井拓磨, 奥西成良, 杉日真樹, 森寛樹

● 車の特徴とチームの抱負

大会参戦6年目となる経験を生かし、徹底的に無駄をそぎ落とした戦いに勝てるマシンを作りました。今や京都大学の代名詞となったアルミフレームとカーボンカウルも完成度を増し、「速さ」と「美しさ」を兼ね備えたマシンが表彰台を、その頂点を狙いに行きます。

● スポンサー

森精機製作所,ヤマハ発動機,ジェイテクト,住友電装,神戸製鋼所,キャタラー,琵琶湖スポーツランド,タイヤボックス,エボルヴ,古河スカイ,デンソー,エヌ・ティー・エヌ,プリチストン,川崎重工,ウミヒラ,啓信会,井尾製作所,田中製作所,太陽機械工業,山岸本舗,テクノイルジャパン・フクダ,FCデザイン,サイバーネット,ソリッド

ワークスジャパン,テックサーフ,ボッシュ,速水矯正歯科医院,ヤンマー,コンテックラボ,東邦シートフレーム,富士電機システムズ,日信工業,エフ・シー・シー,トヨタレンタリース京都,京機会,京都大学機械系実習工場



15 名古屋大学 *Nagoya University*

● メンバー

(CP)大野高明(FA1)大日方五郎(MBR)古田浩貴, 鹿野高瑛, 中村直寛, 長谷川直紀, 水野竜馬, 上野香央里, 中野辰大, 奥村幸弘, 高橋愛, 小野邦宏, 浅田祐介, 鈴木創介, 城野賢二, 栗山公平, 西條元大, 鶴生知輝, 仙波直樹, 浅井崇, 山下善也, 鯉江純貴, 吉田佳史

● 車の特徴とチームの抱負

FEM-06のマシンコンセプトは「速さ」の徹底追及。

これはFEM-05を正常進化させることを目指す事である。

シェイクダウンを早期に行い、実走行でパーツアップデートをすることで、ポテウムを狙います。

● スポンサー

エイアンドエフ,アクティブ,アイシン・エイ・ダブリュ,アイシン精機,青山製作所,ATS,BITO R&D,キャリオ技研,中央発條,サイバネットシステム,デンソー,デュートロロン・ジャパン,江沼子エン製作所,ファーストモータリング,藤本サービス,日比野化学工業,ハイレックスコーポレーション,ホンダドリーム名古屋中央,加藤キヤー製作所,加藤カム技研,キノクニエンタープライズ,興和工業所,共和電業,ホンダドリーム名古屋西,マキタ,ミノルインターナショナル,モリワキエンジニアリング,日本軽金属,日本トムソン,日信工業,日鉄鋼管,NTN,岡島パイプ製作所,住友電装,タイホーコーザイ,タカタサービス,テクノイル・ジャポン K.K.,東日製作所,豊田中央研究所,ウメオカ,ウェッパライ



16 東京農工大学 *Tokyo University of Agriculture and Technology*

● メンバー

(CP)飯塚誠(FA1)鎌田崇義(FA2)ボンサトーンラクシンチャランサク,池西俊仁,林隆三(MBR)山田洋平,佐藤雅幸,梶原雄三,清水達也,高野靖士,井戸伸彰,小林直人,山崎剛史,横田有理香,古林盾門,平井駿介,磯谷十蔵,大山隆宏,鈴木拓也,伊藤典典,笹森萌奈美,中家大希,上野竜佑,安里匠貴,新造裕樹,後藤龍一,佐藤孝諭

● 車の特徴とチームの抱負

今年度は総合6位入賞を目標としています。スタンダードなパッケージを煮詰めたながらも空力やCFRPの導入など新たな取り組みも始めました。必ず上位に食い込んで見せます。

● スポンサー

ANSYS,FC デザイン,NOK,NTN,Pronto 配線コム,THK,ウエストレーシングカーズ,エフ・アール・ピー・サービス,オスコ産業,日栄学園日本自動車大学校,APP,エフ・シー・シー,サイアン,昭栄精機,ティラド,ニチリン,プリチストン,モリワキエンジニアリング,ユタカ技研,レイズ,和光ケミカル,近藤科学,埼玉車体,サイバネットシステム,三和メッキ工業,ジュニアモーターパーククイック羽生,スーパーオートバックス三鷹店,住友軽金属工業,住友電装,ソフトブレイン工業,ソリッドワークス・ジャパン,大同工業,竹内化成,日信工業,本田技研工業,山口電機工業,テックイン,新高キヤー,ふくろうサポート,緑整備センター,東京農工大学 機械システム工学専攻



チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

17 神戸大学 *Kobe University*

● メンバー

(CP) 古川正明(FA1) 白瀬敬一(FA2) 宋明良, 木ノ下博, 中辻秀憲(MBR) 箱谷惇, 髙中祐仁, 崔智善, 大西喜之, 北野純希, 木下智博, 田中淳也, 脇谷亮介, 松田拓大, 三浦亮太郎, 安田周作, 吉川巨樹, 北野正章, 政田尚也, 森川翔太, 河邊真之, 北畑恭介, 河野久晃, 洪仁徳

● 車の特徴とチームの抱負

本年度の車両は「シンプル」をコンセプトとし、無駄を省いた設計としました。昨年酷評だったフレームの剛性不足も改善され、同質量でねじり剛性を2倍近く高めました。今年こそ全種目完走し、上位を狙います。

● スポンサー

NTN, エフ・シー・シー, 川崎重工業, 北神戸サーキット, キヤノンITソリューションズ, 協和興業, 神戸サンノ, 神戸製鋼所, 神戸大学KTC機械クラブ, 神戸大学工学振興会, 神戸大学工学部工作技術センター, 興和製作所, コダマコーポレーション, ジャパン・エア・ガシズ, 神鋼鋼線工業, 住友潤滑剤, 住友金属工業, 住友電気工業,

セイコー化工機, ソリッドワークス・ジャパン, ダイハツ工業, ダイヘン, 西原産業, 日信工業, 日本ヒューレット・パッカード, プリチストン, プレニー技研, 三星製作所, 宮脇鋼管, MOTO-DOG, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル



18 岡山大学 *Okayama University*

● メンバー

(CP) 高橋直也 (FA1) 河原伸幸 (MBR) 河田良介, 小林ミカ, 鬼丸裕美, 家守進, 藤谷宇, 上田篤史, 大浦佑介, 板野光司, 佐々木祐太, 澤田雅人, 二川卓也

● 車の特徴とチームの抱負

今年度も昨年に続き「加速・旋回性能の向上」をコンセプトとし、特に車体の軽量化とサスペンションの熟成に力を注ぎました。チームメンバー全員の目標である総合順位9位以内を目指します。

● スポンサー

内山工業, 川崎重工業, 岡山国際サーキット, 石原ラジエーター, NTN, エフ・シー・シー, FCデザイン, エーモン工業, 岡山科学技術専門学校, 協和工業, 倉敷化工, ケイマックススピード, 山陽レジン工業, スズキ, 住友潤滑剤, ソリッドワークス・ジャパン, テイクオフ, 東海パネ工業, 東京アールアンドデー, 東日製作所, 日進機械, ニッポンレンタカーサービス, 福島加工, プリチストン, プロト, 三國工業, 三菱自動車水島製作所, 三菱マテリアルツールズ, ヤスヒラ, 三星製作所, テクノイルジャポンK.K., ライドオン岡山, レイス, 岡山大学工学部, 岡山大学創造工学センター



19 北海道大学 *Hokkaido University*

● メンバー

(CP) 長沼伸司 (FA1) 近久武美 (FA2) 田部豊@@@金子友海 (MBR) 近久智哉, 大島剛志, 狩野智博, 鈴木隆太, 前田秀旭, 南貴士, 山口恭史, 芝池悠志, 山内優輝, 渡邊一希, 原田明寿, 森岡怜史

● 車の特徴とチームの抱負

コンセプトは「Smart」。昨年のマシンは競争力が高かったものの、無駄の多い設計でした。エンデュランスリタイヤの雪辱を晴らすべく、より洗練された、お洒落なレーシングカーで総合優勝を目指します。

● スポンサー

本田技研工業, クスコ札幌, 橋本鉄工所, ワールド山内, Arakawa Radiator Works, eary tech, ミネベア, NTN, 日信工業, 前田金属工業, エフ・シー・シー, トヨタレンタリース札幌, 新千歳モーターランド, クボタ, 北海道シャーリング, MSC Software, ソリッドワークス・ジャパン, レーシングサービスワタナベ, カートショップO&K, アンダーレ, APP, プラスミュー, ユタカ技研, 協和工業, カネハチ, 六花亭, 毎日コミュニケーションズ, 杉本金属工業



20 久留米工業大学 *Kurume Institute of Technology*

● メンバー

(CP) 河野淳 (FA1) 東大輔 (MBR) 三根達成, 松尾悠平, 西岡孝啓, 小場佐賢太, 杉野史瑛, 田中幸志, 前田拓磨, 渡邊宗矩, 小田龍之介, 亀井宏晃, 大曲司晃

● 車の特徴とチームの抱負

今年度車両で単気筒エンジンのターボチャージャー仕様が2年目になります。昨年度でのノウハウを生かし、エンジン出力向上に励んで来ました。昨年度大会での順位の飛躍に甘んじず、今年度こそ車検に1回で合格し、走行競技を完走し、総合成績10番位に入ることを目指します。

● スポンサー

スズキ, プリチストン, ソリッドワークス・ジャパン, モリワキエンジニアリング, モーターテクノロジー, グッドリッジジャパン, トーヨー, アーチザン, NTN, VSN, 大阪単車用品工業, 上津レンタカー, 協和工業, 竹田設計工業, 田原ボデー製作所, 単車屋, 中島田鉄工所, 西嶋板金工業, ミヤコ自動車工業, 和光ケミカル, 久留米工業高等専門学校, 久留米工業大学同窓会, 久留米工業大学創造工房, クリマテック, ヤスナガ, B-Factory



21 茨城大学 *Ibaraki University*

● メンバー

(CP)重松史明(FA1)西野創一郎(MBR)原田直輝, 伊藤真吾, 齋藤渉, 川添和人, 宮田達也, 中島真悟, 根城敬, 木村崇史, 鈴木優大, 栗山智成, 荒井友宏, 近藤貴将, 小島崇平

● 車の特徴とチームの抱負

「IUFOS05」は、軽量化と各パーツの信頼性向上を目指しました。特にデファレンシャルユニット・給排気系は軽量化と高性能の両立を果たしました。今年こそはエンデュランスを上位で完走し、総合入賞を果たします。

● スポンサー

スズキ, 本田技研工業, ソリッドワークス・ジャパン, プリチストン, 東プレ, NTN, レーシングサービスワタナベ, フジヤマ, ウエストレーシングカーズ, 日立製作所オートモーティブシステムグループ, 北関東ラジエータ, 小峰製作所, 日立ゲージ工業所, 水戸工機, トーホー, パーカーコーポレーション, 村田工業所, アラキヤ, 日立産機システム, 住友潤滑剤, 山野井精機, 大同精機, アート科学, 香陵住販, ケイズスポーツリンク, エフ・シー・シー,

南高野医院, 北川製作所, JWAY, エフテック, Pronto配線コム, プラスミュー, 茨城トヨタ, SEKI, THK, ダイノジェット東関東, キノクニエンタープライズ, ユニキャスト, つくば自動車整備専門学校, メック, 太洋工業, アールエスタイチ, 東日製作所, 東海パネ工業, 日信工業, ティ・エム・ワークス, 茨城大学, 東北ラジエータ, 旭化成建材, 三桜工業, イマジオム, FIBER CRAFT SATOU, 池田商店, ダイイチファブテック, 浅野, タック技研工業, モリシ工業, 日立地区産業支援センター, 三宅トラスト, TMP, 青木医院, レイクサイドボウル, アングコーポレーション



22 岐阜大学 *Gifu University*

● メンバー

(CP)奥村駿(FA1)井原禎貴(MBR)原田洋輔, 柴田裕介, 滝野晃平, 大西克洋, 村瀬大介, 安彦潤一, 佐藤隆太, 竹中一也, 佐部利大樹, 濱田裕貴, 堀田陽平

● 車の特徴とチームの抱負

今年度は、「速さ」をコンセプトに車両を開発しました。速さの指標として、アクセラレーション4.0秒、スキッドパッド5.0秒を目標に設定し、さらなる軽量化や設計の見直しを図りました。2009年度車両GFR009では、新機構として2段減速機構を採用し、ドライブシャフトの完全左右等長化に成功しました。また、カーボンアッパーアーム、中空ドライブシャフトなどの採用により大幅な軽量化を達成しています。進化したGFR009で総合600点、10位以内を目指します。

● スポンサー

SUZUKI, 橋葉鉄工所, 天木鉄工, トリニティ, 岐阜ギヤー工業, NTN, 住友電装, 日信工業, 小熊製作所, プリチストン, ソリッドワークス・ジャパン, 岩田製作所, 大同アミスター, アネブル, オンダ製作所, NBK, フダ精工, 太平洋精工, エフ・シー・シー, 中日本自動車短期大学, CCI, 日本トムソン, ニコル・レーシング・ジャパン, 伊藤レーシングサービス, Windless Blue, 岡本・ナベヤウメオカ, 杉山, 太平洋工業, 協和工業, 美濃工業, アイビーエスジャパン, アイワット



23 日本大学理工学部 *College of Science and Technology, Nihon University*

● メンバー

(CP)竹下隼矢(FA1)堀内伸一郎(MBR)沼田淳太郎, 後藤有也, 岩本貴志, 内田康明, 奈良橋大輔, 上野竜史, 松田憲論, 伊藤真歩, 金澤大地, 井伊智樹, 河村恭平, 加藤恭平, 寺島昂, 山内遼佑

● 車の特徴とチームの抱負

“手軽に楽しめるコーナリングマシン”をコンセプトに、旋回性能の向上やドライバビリティ、ユーザービリティの向上を図りました。今年はエンデュランスを完走し、悲願の総合優勝を目指します。

● スポンサー

アール産業牧, i-FACTORY, NTN, エフ・シー・シー, ケイヒン, 光研電化, 小原歯車工業, 三協マテリアル, 城南キー, 橋葉鉄工所, スズキ, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークス・ジャパン, 大同工業, 大同金属工業, 太陽バンダー, 田畑ラヂエータ, テルビテック, 日産自動車, 日本発条, 日本大学理工学部, 日本大学理工学部工作技術センター, 信井電機工業, 日立ピアエンジニアリング, VSN, プリチストン, プロト, 本田技研工業, レイズ, 和光ケミカル, 中野科学, SPSアンブラコ



24 東海大学 *Tokai University*

● メンバー

(CP)瓜生尚樹(FA1)山田修司(FA2)森下達哉(MBR)森下薫, 末木智士, 元原裕輝, 小泉亮人, 高木勇輔, 森範一, 山崎悠平, 嶋内新, 清野大地, 武野大夢, 金子顕治, 高月将地, 小比賀透, 山下剛史, 平田智, 渡辺佑樹

● 車の特徴とチームの抱負

今年の車両コンセプトは『刺激』です。アマチュアレーサーに刺激を与えるために必要なものは『敏捷性』『マシンに触れる楽しさ』『スタイリング』だと考え、この3つを追求した車両を開発しました。

● スポンサー

スズキ, エフビー・ジャパン, 井上ボーリングトムス, 車輛機器, ACCEL, 深沢製作所, フェテラルモータール, トルブリカント・ジャパン, PP技研, 及川製作所, 日本ビューテック, エヌ・イー, 鈴木製作所, コイワイ, 日本グッドイヤー, クイック羽生, シーティアダブコジャパン, NTN, AVO/MoTeC JAPAN, ガレージ茶畑, ANSYS サーバーネットワークシステム, 日信工業, エフシーシー, レント, やまと興業, ミネベア, グッドリッチジャパン, ミスミ

グループ本社, 東海パネ工業, Pronto配線コム, 桑原インターナショナル, スーパーオートバックス湘南平塚店, 住友潤滑, 日立産機システム, ナップス伊勢原店, ONE OF ONE, ソリッドワークス・ジャパン, 本田技研工業, 日産自動車



チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

25 慶應義塾大学 Keio University

● メンバー

(CP) 桑原克英 (FA1) 飯田訓正 (MBR) 辻夏央, 高山明正, 門岡真之, 佐藤美央, 米川伊織, 北山祐希, 須賀貴大, 渡辺順平, 糸野智奈美

● 車の特徴とチームの抱負

大会参加車輛KF-07は、小型軽量化・整備性と運転性の向上をコンセプトに開発しました。動的性能の熟成度を高めて大会に臨みます。今年こそはチーム丸となり、悲願の全種目完走、総合入賞を目指します。

● スポンサー

アールケー・エキセル, アイコム, アファム・ジャパン, エーモン工業, NTN, 小野測器, キノクニエンタープライズ, キャプティ, クラスフォーエンジニアリングケーヒン, 小原歯車, 互省製作所, シバックス, JFE工建, ジュニアモーターパーク クイック羽生, 城南キー, ショーワ, スズキ, スーパーオートボックスかわさき, 住友電装, スリオンテック, ソリッドワークス・ジャパン, ダイヘン溶接メカトロシステム, THK, テイケー工業, 東横化学, トップラインプロダクト, トヨタカローラ, 日産ディーゼル工業, 日信工業, 日本発条, ノーブ, パルナシックス, ファー

ストモールディングプラスミュー, プリチストン, プレニー技研, プロト, ヘラマントイトン, 富士精密, ポップリベツト・ファスナー, 本田技研工業, 三菱マテリアル神戸ツールズ, ヤシマ, やまと興業, 彌満和製作所, ユタカ技研, ユニフレックス, ヨシムラジャパン, ラストラダー, レイズ, 慶應義塾大学理工学部, 矢上キャンパス機械科実習室, 自工研OB会



26 大同大学 Daido University

● メンバー

(CP) 清水勇樹 (FA1) 鈴木桂輔 (MBR) 辻雄介, 向創, 鈴木健太, 木村康平, 鈴木重行, 鈴木麻仁, 伊藤祐樹, 柴田英治, 知寄正稔, 川端浩嗣, 若瀬広幸, 中神雄太, 清水恵介, 中嶋和人, 斧田初行, 吉井正臣

● 車の特徴とチームの抱負

"[シンプルな車輛作り]をベースに設計製作を行い、ドライバーの操作性向上に力を入れました。今年度車輛には「3ベダル」や、「機械的パドルシフト」を導入したので、プロジェクト至上最高の操作性に仕上がりました。

● スポンサー

イワタツール, ウェストレーシングカーズ, カーライフプレリウジョンK-ONE, 共栄タイヤサービス, 協和工業, ケミテック中部, 幸田サーキット, 鈴真設計, 創造創作センター, ソリッドワークスジャパン, 大同特殊鋼, 中央発條, 東濃鉄道, ナゴヤスチール, 双葉葬祭, ヤマハ発動機, FCデザイン, NTN



27 ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto

● メンバー

(CP) 瀬戸隆正 (FA1) 杉田正司 (MBR) 宮澤竜也, 有ヶ谷慧, 内山勇志, 小野裕, 香取亮太, 佐藤良輔, 鋤柄洋介, 中村公彦, 廣瀬隆一郎, 松岡数馬, 山之内優, 横田研二, 須賀愛里, 軽部唯, 大山宗一郎, 石丸裕章, 入江慧士, 品田亜樹人, 外館元貴, 村上博英, 古川大輔, 小川一樹

● 車の特徴とチームの抱負

私たちは「軽量コンパクト」を基本コンセプトとして今年度は「車両の完成度」「信頼性」をテーマに一人一人が全力で挑戦してきました。今年はこのマシンで全種目完走、そして上位入賞を狙いたいと思います。

● スポンサー

UCHIDA, SS フレーライン, カツキワークス, ゲイツユニタアアジアケーヒン, ジュニアモーターパーク クイック羽生, KUWAHARA BIKE WORKS, 山王テック, ソリッドワークス・ジャパン, DSI川越2りんかん, 東日製作所, 常盤, パール技研, 橋北商会, PANAMETAL TECHNOLOGIES, フィアロコーポレーション, 藤田商会, 本田技研工業, レインボーモーターズスクール, 大同メタル工業



28 静岡大学 Shizuoka University

● メンバー

(CP) 平城真太郎 (FA1) 福田宏宏 (MBR) 飯塚啓, 小宮山和希, 藤森光明, 福原久雄, 浜崎佑樹, 野々村知美, 岡田展大, 笹澤雅志, 齊藤勇樹, 野場圭佑, 松川達哉, 増田和也, 松本哲典, 平城真太郎, 内藤良介, 服部一孝, 加藤大貴, 増田裕貴, 藤森宗章, 水谷亮大, 秋山秀夫, 安齋恵, 川北康人, 木村憲尚, 高井隆成, 高柳広人, 高山祐輔, 伊東隆幸, 井上翔太, 内野岳人, 熊切友希, 栗田知佑, 栗田祐, 後藤大輝, 坂田翔平, 佐野心治, 志村泰司, 鈴木敬太, 田中晃太, 西田拓郎, 根橋友成, 萩野翔三, 兵庫弘之, 福澤凌, 前林航太, 宮坂勇輝, 森川康平, 弓桁昴祐

● 車の特徴とチームの抱負

今年のマシンSS-609"浜風"は、各パーツの信頼性確保とコーナー立ち上がり時の加速力向上、サスペンションのセッティングにセンサーを活用することを目指しました。昨年できなかった全動的種目完走、表彰台を目指します。

● スポンサー

アクティブ, アコヤハイテック, アネブル, NRS, エヌ・エム・ビー販売, NTN, F.C.C., 遠州日石, オムロン, 川柳商店, クイック浜名, コンティネンタルテベース, サイアンサイバネットシステム, CDアダブコジャパン, JFEスチール, 様葉鉄工所, スーパーオートボックス浜松, スズキ, スズキワールド浜松, ソリッドワークス・ジャパン, ダウ化工, Takayanagi, 中央発明研究所, テイトナ, 東日製作所, 東洋測器, 戸塚綜業, ニッソーサービス, 浜松鉄工機械工業協同組合, プリチストン, 古河スカイ, ヘンケルジャパン, マルイチ, ミソノサイクル, 三菱自動車エンジニアリング, ミネベア, ユタカ技研, レイズ, 和光ケミカル



29 大阪産業大学 *Osaka Sangyo University*

● メンバー

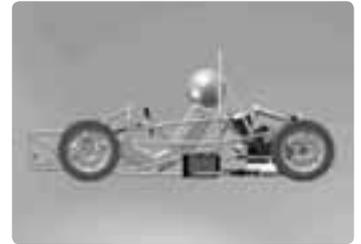
(CP) 芳原利典(FA1) 上田博之(MBR) 岩田一晃, 的場章峰, 井上純一, 宮野正樹, 河邊直樹, 奥村幸太郎, 小松侑平, 古賀展春, 小林良, 竹原陽太, 野瀬雄介, 石原慎也, 藤村北斗

● 車の特徴とチームの抱負

速さと安全性の両立を目指し、昨年の車両をもとに、車両性能の向上を図りました。今大会も完走をはたし、昨年達成できなかった上位入賞を目指します。

● スポンサー

RS TAICHI, F.C.C, 川崎重工業, スポーツランド生駒, 諏訪リンクス, ソリッド ワークス ジャパン, R-Style, 橋本石油, RAYS



30 Yeungnam University (YUSAE)

● メンバー

(CP) Jung-Hoon, Han (FA1) Pyung, Hwang (MBR) Jong-Gyu, Lee, Eun-Gyeong, Chae, Seung-Jun, Yeo, Woo-Yeol, Lee, Jun-Keun, Lee, Gyeong-Ho, Son, Hee-Chul, Jung, Min-Suck, Jung, Do-Young, Kwon, Wan, Heo, Jin-Young, Kim, So-Hee, Lee, Min-Ki, Kim, Jun-Yong, Hwang, gee-Bok, Park, Ju-O, Son, Zhixiang

● 車の特徴とチームの抱負

Our team have experience to participate in the Formula student in the U.K3 times, but we couldn't finish the competition perfectly and satisfy. In this time, we focus on the whole car's stability and durability, so we hope to complete all of the events well. Moreover, we take aim to get a good grade.

● スポンサー

SMA suspension, KIMS eng, OSG, SAMIK THK, Korea Delphi Automotive System Corporation, Korea Shell, Dongwon Pipe, KPI, Aekyung Chemical, DTM speed, TC-tech, carryboy, KIMEX, KUMHO tire, ROCKY, FOX-shox



31 ホンダテクニカルカレッジ関西 *Honda Technical College Kansai*

● メンバー

(CP) 名村亮蔵(FA1) 中村忠能(MBR) 野崎龍一, 東修二郎, 大野慎也, 岡本翔二郎, 北舛新, 土井智弘, 西山裕亮, 壬生将志, 山口雄大, 山口展由

● 車の特徴とチームの抱負

私達は"パワフル&コンパクト"をコンセプトに単気筒クラスの車体に4気筒エンジンを搭載し、直線とコーナリングのスピード向上を狙って製作してきました。全動的種目を完走することを目標に一生懸命頑張ります。

● スポンサー

和光ケミカル, アンシス, NTN, 日信工業



32 京都工芸繊維大学 *Kyoto Institute of Technology*

● メンバー

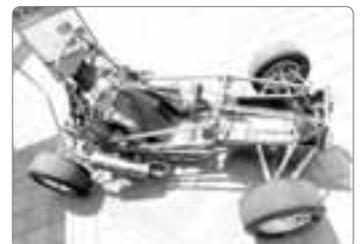
(CP) 野村友大(FA1) 太田稔(MBR) 井深僚, 谷尾大地, 田代絢一, 西田篤史, 藤本達也, 原野輝, 後藤宏志, 富田春樹, 北山周, 片木貴好, 木内祐輔, 橋本優, 中野光, 寺田真, 小西健也, 斉藤大介, 前田崇彰

● 車の特徴とチームの抱負

大会参戦三年目となる今年は、450cc単気筒エンジンやチームコンセプトである小型軽量は引継ぎ、信頼性をテーマに車両を作り上げました。チームの悲願である完走を果たし、上位入賞を目指します。

● スポンサー

スズキ, 丹後機械工業協同組合, 昭和高分子, 山本精工, JFEスチール, 三菱レーヨン, NTN, サイバネットシステム, 日信工業, カキエレシングチーム, プラスミュー, 川崎重工業, ダイハツ工業, マツダ精工, 日昌製作所, 丹後熱処理センター, タンゴ技研, サンエー, ANSYS, エクセティ, JFEスチール, Hoosier Racing Tire Corp, 琵琶湖スポーツランド



チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

33 九州工業大学 *Kyushu Institute of Technology*

● メンバー

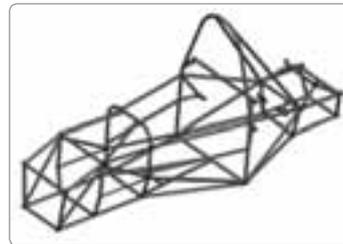
(CP) 池田裕介 (FA1) 河部徹 (MBR) 伊藤哲平, 前田正弘, 福島崇紘, 三家本裕樹, 水本和也, 大坪孝裕, 菊池秀和, 小野本仁, 高野剛気, 吉永翔一, 一丸真人, 外園裕隆, 松本勇毅

● 車の特徴とチームの抱負

今年度はエンジン変更により新たな1歩を踏み出しました。軽量化、加速性能の向上、信頼性の向上を行い、全種目完走と上位入賞を目指します。

● スポンサー

NYN, エフ・シー・シー, 川崎重工業, キノクニエンタープライズ, KUWAHARA BIKEWORKS, 棟梁鉄工所, 高田工業所, マツハFC, 明専会, レーシングサービスワタナベ



34 名古屋工業大学 *Nagoya Institute of Technology*

● メンバー

(CP) 石川正芳 (FA1) 北村憲彦 (MBR) 高木竜路, 野村円香, 吉良祥一, 吉川正人, 天野雄介, 中田陽介, 山田英一郎, 山本暁文, 祖父江宏祐, 椛本康敬, 坂井孝行, 伊藤豊大, 井上裕旦, 川合一矢, 畔柳信, 渡辺佳宏

● 車の特徴とチームの抱負

コンセプトは「drivability to performance」。単気筒・軽量パッケージに加え、シャシーとパワートレインのさらなる信頼性の向上をはかりました。「NIT-07」は表彰台を目指します。

● スポンサー

青山製作所, アクセル, 出光興産, 今村工業, 岩倉ラヂエーター商会, NTN, FCデザイン, エフ・シー・シー, エムエスシーソフトウェア, 岡島パイプ, カツキワークス, 加藤ギヤー製作所, 共和電業, 国美コマース, クラウン自動車学校, カーライフ・レボリューション・ケー・ワン, 国華商会, サクラ工業, 信濃機販, シングルハート, シンボリ, 住友電装, 積水化成工業, ソフトウェアクレイトル, 大同メタル工業, ダイヘン溶接メカトロシステム, 中央発條

ツゲプラスチック, テイトナ, テロソココーポレーション, 巴会, ナカムラレーシングファクトリー, 名古屋工業会, 名古屋樹脂工業, 成田製作所, 日新鋼管, 日東紡績, ねこのしてんしゃ屋さん, 古河スカイ, プロト, 松阪精工, ミクニ, 美浜サーキット, 名東歯車, ヤマハ発動機



35 名城大学 *Meijo University*

● メンバー

(CP) 新田浩史 (FA1) 早藤英俊 (MBR) 安藤俊, 加藤友太郎, 待田雄矢, 宮崎真弥, 田之上晴香, 青山浩樹, 小野真秀, 久野雅弘, 佐藤雅巳, 杉山彦彦, 鈴木健二, 中島彬宏, 平松郁田, 深尾祐介, 渡辺令, 渡辺禎隆, 中垣宣人

● 車の特徴とチームの抱負

「信頼される、TopValue」を車両コンセプトに掲げ、単気筒エンジンと13inchホイールを組み合わせた新たなパッケージングのマシンで「単気筒最速」を目指します。

● スポンサー

天木鉄工, 井上ボーリング, NTN, 三五, 鈴寛, ソフトブレン工業, Solid Works Japan, ダッド, 中央発條, DID, 手島印刷, ニチリン, プリチストン, ミナロ, やまと興業, ヤマハ発動機, ヨシムラ, レインボースポーツカートコース, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル, WADA WELDING



36 東京都市大学 *Tokyo City University*

● メンバー

(CP) 原克幸 (FA1) 三原雄司 (MBR) 小林聖太, 岡島学, 加藤哲也, 望月謙吾, 森山翔太, 屋田憲吾, 上地聡, 河内茂紀, 酒井康裕, 佐藤宏樹, 高嶋龍一, 槻木翔, 浜田昭平, 平野達也, 水野茂洋, 横田圭弘, 関俊哉, 間宮皓, 水野千穂, 宮重雄大, 山形拓也, 横山隼

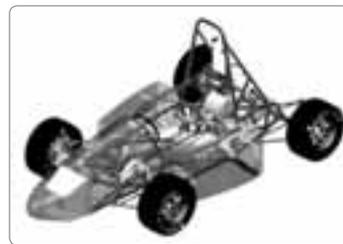
● 車の特徴とチームの抱負

単気筒エンジンを搭載した軽量・コンパクトな車両は継続し、苦手としてきた直線コースでの性能追求と「タイヤを使う」事を見直し焦点を絞りました。初年度から培った単気筒車両の集大成として3位入賞を目指します。

● スポンサー

AVO/MoTeC Japan, NTN, T's Total Sports, アクティブ, 井上ボーリング, イワモト, インタースピードジャパン, エイチ・ピー・アイ, エフ・シー・シー, 北村工業, キノクニエンタープライズ, 泰和, 協和工業, 協和興材, 藤原インターナショナル, 五島育英会, 小原歯車工業, 小山ガレージ, 三共ラヂエーター, サイバネットシステム,

ジャムコ, ジュニアモーターパーク クイック羽生, スズキ, 鈴村製作所, スピードハウスアルファ, 住鋺潤滑剤, ソケットセンター, ソリッドワークス・ジャパン, 帝国ビストンリング, 帝都ゴム, 寺田製作所, 東急自動車学校, 東急自動車整備専門学校, 東京アールアンドデー, 東京測器, 東日製作所, 日軽金アクト, 日産自動車, 日産ディーゼル工業, 日新鋼管, 日信工業, 日本軽金属, 日本発条, 日本ユビカ, バイオラックス, ハイレックスコーポレーション, 不二製作所, 富士精密, 古河電池, プレンボジャパン, ベアレーシング, ホライゾン, 本田技研工業, マイスタークラブ, 三井生命 PMMサービス, ミツバ, 森清化工, リトル・ガレージ, レーシングサービスワタナベ, ラフアンドロードモーターサイクル 川崎店



37 東京理科大学 *Tokyo University of Science*

● メンバー

(CP) 米田公平 (FA1) 川口靖夫 (MBR) 脇黒丸拓也, 鈴木貴広, 菅原敬, 関諒介, 平松克規, 杉岡廣紀, 十時惟, 宮本良彦, 宮原亮二, 雪本善和

● 車の特徴とチームの抱負

私達はチームコンセプトに『中庸』を掲げ、昨年度からの軽量・低重心・低慣性の三要素を追求しつつ、全体の性能を偏りなく向上させました。チーム初の全種目完走を目指して、ブラックピンクが駆け抜けます。

● スポンサー

エムエフマツモト, ケーヒン, 三恵技研工業, 本田技研工業, TRUE BLUE, WIRUS WIN, 昭立製作所, 日産自動車, NTN, F.C.C, 栄鋼管, エムエスシーソフトウェア, グッドリッジジャパン, 東京R&D, 日産スプリング, 日信工業, ユタカ技研, RSワタナベ, プリチストン, 新星機工, コパックス, タカツ製作所, 公達ケミカル, ダウ化工, 日進レジン, 日邦産業, 湯浅レジン工業, はげ屋, 昭和飛行機工業, スポーツカーズ, サイバネットシステム, ソリッドワークス・ジャパン, 日本自動車大学校 NATS, 日本ペイント, 日本精工, GHクラフト, ファーストモールドینگ, 筑波サーキット



38 成蹊大学 *Seikei University*

● メンバー

(CP) 林晃生 (FA1) 堀口淳司 (MBR) 中村沙裕美, 中村義敬, 斉藤達也, 桑原大樹, 加藤祐規, 岡本昇一郎, 矢崎道生, 小暮彩乃, 久保田洋平, 山内直人, 花里綾希子, 水村崇, 永嶋三紗子, 山本堂太, 前川徳允, 稲田隆則, 栗原裕太, 安居麻子, 四戸淳弘

● 車の特徴とチームの抱負

昨年、達成出来なかった上位10位内を新体制のチームで実現します。チームコンセプトは先輩達の意思を引き継ぎ、「Speed」&「Safety」&「Save the earth」の3Sで安定した走りを目指します。

● スポンサー

本田技研工業, プリチストン, NTN, 東北ラジエータ, エフ・シー・シー, RPM, THK, ダウ化工, 前川試験機, つなぎ屋本舗, 成蹊大学理工学部, 成蹊工学部同窓会, ワタナベレーシングサービス, キノコニ, 日油, 日東紡, RPM, 新高ギヤ, つなぎ屋本舗, 協和, ユルリ, 武蔵境自動車教習所, ラー飯能, ユタカ技研, 日信工業, 昭和高分子, タギゼン, ニフコ, Fc design



39 山梨大学 *University of Yamanashi*

● メンバー

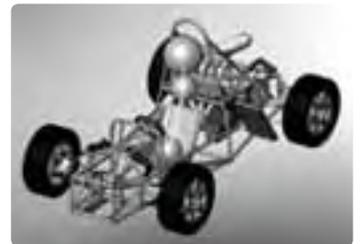
(CP) 渡邊貴生 (FA1) 角田博之 (MBR) 近藤和也, 猿渡直洋, 清水裕紀, 川上英樹, 佐藤麗斗, 芝田祐樹, 鷹左右康, 萩原雅樹, 花井海斗, 深見昂平, 横山恵佑, 天藤充俊, 山際敏幸, 砂原宏光, 居山浩士, 小椋翔, 河合歩美, 北原圭, 白川崇徳, 平松寿隆, 萩谷展研, 上島輝夫, 小笠原聖悟

● 車の特徴とチームの抱負

更なる軽量化に加えエンジンチューニングを徹底し走行性能の向上を図りました。さらに排気触媒の搭載, ブローバイガスの浄化など環境に配慮した車両を目指しました。今大会では全種目で得点し上位入賞を目指します。

● スポンサー

アール産業 牧, イノボティサービス, ウエストレーシングカーズ, EIKO, NTN, エフ・シー・シー, キャタラー, クリス, 興国インテック, 橋本鉄工所, スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, ティラド, 日鉄鋼管, プリチストン, タイヤ館山梨, 三菱アルミニウム, 山梨大学工学部付属ものづくり教育実践センター, 山梨工業会東海支部, hairboutique AKIYAMA, YOUshop おかだ, クリーニング よねや



40 立命館大学 *Ritsumeikan University*

● メンバー

(CP) 林貴大 (FA1) 後藤田浩 (MBR) 小口健太, 阿部泰友, 遠藤祐介, 武田和隆, 平木伴典, 本田啓太

● 車の特徴とチームの抱負

今年のマシンRF-006は川崎重工業(株)製のエンジンをSCM材のフレームに搭載し、高出力、軽量、低重心を実現しました。今大会の目標は全ての種目に出走し、総合入賞することです。

● スポンサー

川崎重工業, ダイハツ工業, 琵琶湖スポーツランド, NTN, プリチストン, F.C.C., ソリッドワークスジャパン, サンキン, 神戸製鋼所, 協和工業, ウエストレーシングカーズ, 松本金属工業, アファム・ジャパン, 石原ラジエータ工業, 三ツ星製作所



チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

41 工学院大学 *Hogakuin University*

● メンバー

(CP) 串田智哉 (FA1) 野崎博路 (FA2) 雑賀高 (MBR) 浜野友紀, 鈴木健太, 佐野愛美, 長澤拓, 石川英志, 久保直紀, 吉澤仁志, 平賀文康, 小出来茜

● 車の特徴とチームの抱負

今回、私たち工学院レーシングチーム (KRT) は車両コンセプト「低重心・軽量化・マスの集中」を掲げ活動しております。長年の参加から得られた経験を元に、2009年度は過去の結果を大きく上回るべく、チーム運営の見直し、車両の設計・製作の一新により、上位入賞を目標としています。

● スポンサー

本田技研工業, NTN, FCデザイン, デルタ工業, 矢崎総業, F.C.C, ジェイテクト, 日本精工, 不二越, 前川製作所, 武蔵オイルシール工業, NOK, SUNSTAR, ISA, AFAM JAPAN, SUPERSPROX, 江沼子エン製作所, アールケー・エキセル, 大同工業, THK, ミネビア, とくきん, コーミ金属, MOMO, sparco, 日信工業, プレンボ・ジャパン, AP RACING, HARC-PRO, K T C, THK, 高池ステンレス商事, セントラル硝子, ニッカル商工, ヨコハマタイヤ, 日産レンタカー, 鈴木鋼材, 鈴木商館, 三協ラジエーター



42 九州産業大学 *Kyusyu Sangyo University*

● メンバー

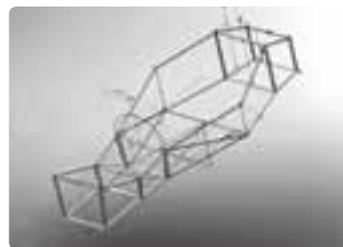
(CP) 鳥集巧 (FA1) 寺西高広 (MBR) 福田遼平, 森真樹, 津波古靖治, 大貝武志, 岸原之浩, 末永義典, 足立忠司, 阿部翔一郎, 岩見綱助, 梅田祐太郎, 清水和, 高賢太郎, 鶴敬俊, 中島幸政, 中村匡裕, 橋口健市

● 車の特徴とチームの抱負

今年の車両コンセプトをBasicとし、基礎的な事から車両の設計や製作を行ってきました。また総合大学の特徴を活かし、芸術学部だけでなく経営学部とも提携しカウル、車両、提出レポートに取り組み、個人の成長、チームの成長を促し、全種目での得点獲得を目指しております。

● スポンサー

川崎重工, N.T.N, ブリジストン, MSCSoftWare, フルキャストセントラル, FCC, VSN



43 トヨタ名古屋自動車大学校 *Toyota Technical College Nagoya*

● メンバー

(CP) 西岡直哉 (FA1) 早川哲也 (MBR) 吉田将則, 石原直樹, 内藤元晴, 浜崎誠, 矢野伸吾, 横井齊彰, 藤田季之, 吉岡直人, 穴井慎太郎, 小倉慎太郎, 清水慧, 吉原僚一, 太田重光, 船本浩史, 大島涼, 森裕貴

● 車の特徴とチームの抱負

今年の車両は、昨年よりも軽量化をし、走りやすい車を目標に車両をしています。エンジンも単気筒から4気筒へと変更し、走行性能も向上させて大会に挑み昨年よりも上位に入れるようチーム一丸となって頑張ります！

● スポンサー

ヤマハ発動機, NTN, ウエストレーシングカーズ, 日本グッドイヤー, 共勇, ソリッドワークスジャパン, ダット



44 福井大学 *University of Fukui*

● メンバー

(CP) 黒岩祐太 (FA1) 新谷真功 (MBR) 石田浩高, 村田龍一, 大久保勇毅, 磯谷圭佑, 高橋亮司, 石黒貴寛, 北村良介, 平井義人, 本井嘉浩, 中山道, 佐々木崇, 鈴木尊之

● 車の特徴とチームの抱負

今大会で4度目の挑戦！弱点だったスケジュールも見直し、チーム一丸となり頑張りました。今年こそエンデュランス完走、そして上位入賞を目指します。マシンコンセプトは「加速」。瞬きしている間に見失うな！

● スポンサー

ウエストレーシングカーズ, 宇野歯車工業, NTN, 江沼チェーン製作所, FCC, クイックアート, グランドスラムヴィヴ, 神戸製鋼所, ショーワ, SUZUKI, ソリッドワークスジャパンKK, 大省工業, タカサーキット, 田安鉄工, THK, テクノイル・ジャパンK.K., テックサーフ, 日信工業, 福井大学工学部先端科学技術育成センター, 古河スカイ, 丸五ゴム工業, 吉岡幸, レイズ



45 明星大学 *Meisei University*

● メンバー

(CP) 勝亦佑樹(FA1) 亀井延明(FA2) 石井友之, 江川庸夫, 松村誠(MBR) 磯貝光, 佐々木政人, 佐藤智宏, 島本晋吾, 田中秀, 柳原光明, 阿部潤, 相馬拓弥, 宮鍋雄太, 川嶋健太, 石崎龍ノ介, 宮内健

● 車の特徴とチームの抱負

"伝統であるアルミハニカムモノコックフレームは成熟し、最新型エンジンと電動シフトの搭載により、速く軽快に走行できる車両となっている。

"昨年51位という雪辱を晴らすため。" "過去最高の成績を残すため。" その2点を胸に10位入賞を目指し頑張りたいと思います。

● スポンサー

ブリヂストン, カー トータル アドバイザー ネット, ティコ, エムワイジー, エヌティーエヌ, アールピーエム, スピリット トムス, 石川製作所, エフ シー シー, 三共ラヂエータジュニアモーターパーク クイック羽生, 昭和飛行機工業, 真幸電気, ソリッドワークス ジャパン, ティージャック, 日本シーカ, フルキャストセントラル, 本田技研工業, 有楽商事, レーシングサービス ワタナベ, レアーズ, ロブテックス, 渡辺工業, 明星大学 育星会 (父母会)



46 日本大学生産工学部 *College of Industrial Technology, Nihon University*

● メンバー

(CP) 海野直弘(FA1) 氏家康成(FA2) 景山一郎@@@高橋進(MBR) 岩崎幸弥, 倉田祐輔, 佐藤宗一郎, 滝田裕一, 相川拓也, 今野翔平, 清水俊喜, 杉山直樹, 松井雄介, 渋谷友晴, 須田直樹, 深澤慶, 牧正吾, 松下大希, スツタケートノツパドン, 遠藤裕夢

● 車の特徴とチームの抱負

我々は2009年度車両として、昨年度より軽量で扱いやすく、ドライバーの育成を助長するマシンの製作を行います。そして昨年度達成できなかった全競技完走を目標とするとともに、上位入賞を目指します。

● スポンサー

本田技研工業, NTN, F.C.C., 田口型範, 埼玉車体, 北嶋自動車工業, SolidWorks, ラストラダ, 日信工業, ソフトウェアレドール, 石原ラジエーター, 京葉バンド, プレニー技研, VI-grade, GruppeM, AZURE, ウェストレーシングカーズ, VSN, 日本大学生産工学部, 日本大学生産工学部機械工学科



47 高知工科大学 *Formula Design Club*

● メンバー

(CP) 北原和揮(FA1) 大塚幸男(MBR) 種田育将, 吉田宗基, 文野智博, 川野恭志, 秋田憲昭, 小田島互之介

● 車の特徴とチームの抱負

"ロングホイールベース"は初心者から上級者まで通じるパッケージングであると私たちは確信し、本年度も継承しました。燃料関係で毎年苦しみりタイア続きですが、本年度こそは完走します。

● スポンサー

スズキ, ネットトヨタ南国, モーターランドたちかわ, 西山製作所, 坂本鉄工所, 浜田製作所, 浜田モーターサイクル, KCSC, SBS高知, Ke ~ FACTORY, タイヤガーデンM HOUSE, ニッソーサービス, F.C.C, NTN, K-design



48 大阪工業大学 *Osaka Institute of Technology*

● メンバー

(CP) 齋藤健太(FA1) 小川直樹(MBR) 山瀬正輝, 谷泰宏, 中川和哉, 杉本成, 青谷郁弥, 吉田健人, 瀧川翔太

● 車の特徴とチームの抱負

昨年度のマシンをベースに解析、製作のレベルを上げることにより、理想マシン近づけ車検不通過の雪辱果たし、エンデュランスまで走りきり昨年度達成できなかった全種目のポイント獲得を果たしたいと思います。

● スポンサー

スズキ, NTN, レイズ, KUWAHARA BIKEWORKS JAPAN, ブリヂストン, Solid Works Japan



チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

49 信州大学 Faculty of Textile Science & Technology, Shinsbu University

● メンバー

(CP) 清水大志(FA1) 小林俊一(MBR)

● 車の特徴とチームの抱負

全国に唯一の繊維学部によるチームです。今年は繊維学部の特色を活かしたマシンで、昨年果せなかった全種目完走を目指します。

● スポンサー

NTN, コーヨー, 小林自動車, スズキ, スバルR&D, ソリッドワークス・ジャパン, 田中自動車钣金・塗装, 千曲会, 東洋紡績, 日信工業, ビボット, 本田技研工業, ヤマハ発動機, 住友ゴム工業株式会社, レスカ



50 崇城大学 Sojo University

● メンバー

(CP) 貞包龍一(FA1) 齊藤弘順(FA2) 内田浩二(MBR) 横山敏郎, 児玉伸正, 山本拓矢, 岩永裕和, 羽野祐史, 倉ヶ崎歩, 高崎馨, 徳永規克, 中尾亮太

● 車の特徴とチームの抱負

今年度の車両は、おもに運動性能の向上を目指して設計を行いました。昨年は動的審査に参加することができなかったため、今年こそ全種目ポイント獲得を目指し、大会に挑みます。

● スポンサー

本田技研工業, プリチストン, レイズ, ソリッドワークスジャパン, 協和工業, VSN, ウエストレーシングカーズ



51 福井工業大学 Fukui University of Technology

● メンバー

(CP) 峰徳洋(FA1) 小栗彰(MBR) 永井崇寛, 津田一樹, 判場翔太, 竹腰哲也, 高田達也, 山内脩吾

● 車の特徴とチームの抱負

今年度マシンのコンセプトは「コーナリング性能の追求」です。前年度のマシンより車高を下げ重量物を下に配置するなど、徹底した低重心化を図りました。前年度の結果を活かし、エンデュランス完走を目指します。

● スポンサー

HONDA, VSN, NTN, FCC, ソリッドワークスジャパン, 松浦機械製作所, 極東開発工業, 江沼チェーン, ウエストレーシングカーズ, KOWA, MACCHINA, 山内スプリング, Class4, Nac-ks, 福井アルミ工業, 金井学園



52 Laxmi Devi Institute of Engineering and Technology

● メンバー

(CP) Arpit Gupta(FA1) Man Vijay Singh(FA2) Ashutosh Khanna(MBR) Anubhav Singh, Shrey Yadav, Rahul Singh, Hemant Khurana, Prashant Singh, Shubham Shourya, Ashwani Kumar, Himanshu Jain, Rohit Rao, Himanshu Rastogi, Charan Singh, Ankita Malik, Priyanka Singh, Sneha Singh, Tanya Jawa, Raveesha Pasreeja, Paritosh Sharma, Manoj Kumar, Ravi Gupta, Aman Kaushal

● 車の特徴とチームの抱負

The team works on K.I.S.S principle, Keep it super simple. At TIRC we believe in innovation through creation and for this year we would like to first clear the technical scrutiny and subsequently finish all the dynamic events. The major aim of the team for FSAE 2009 is to reach the design finals.

● スポンサー

NTF, Sono Koyo Steering Systems, Hindustan Machnie Tools, JK Tyres, NV Distillaries



53 埼玉工業大学 *Saitama Institute of Technology*

● メンバー

(CP)篠原佑平(FA1)榎本勝(MBR)富林潤,大窪直行,水村正人,東陽介,石川裕人,有留昂之,三野貴大,渡辺暁久,清水慶太郎,鈴木智通,酒巻克秀,宗塚豊,古市一央

● 車の特徴とチームの抱負

今大会の車体は「安全かつシンプル」というコンセプトで、車体製作に取り組んでいます。衝突時のドライバーを守り、軽量で整備性に優れた低コストな車体を目指し、チーム団結して大会上位を狙います。

● スポンサー

埼玉工業大学後援会,日信工業,エフ・シー・シー,ブリヂストン,レーシングサービスワタナベ,NTN ソリッドワークスワークス・ジャパン



54 千葉工業大学 *Formula Chiba Institute of Technology*

● メンバー

(CP)小山和紀(FA1)金沢憲一(MBR)奥川和幸,沖見則重,下野秀之,大平侑希,吉原元,大沼弘治,清水直樹,安達峻彦,大内学,鈴木祥太郎,松戸勇輔,松本潤一,大島俊,新妻翔,佐々木脩安,品川晃広

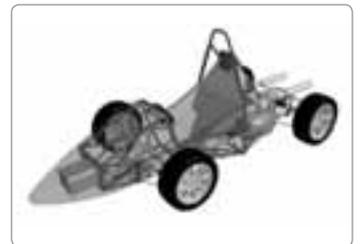
● 車の特徴とチームの抱負

「旋回性能の追求」、「ドライバビリティの向上」をコンセプトに高い基本性能を持ち、運転しやすい車両を設計しました。日本国内初のスノーモービルエンジンを搭載し、大会上位進出を目指します!

● スポンサー

ヤマハ発動機,VSN,ダツソー・システムズ,ソフトウェアクレイドル,エムエスシーソフトウェア,アーレスティ,ブリヂストン,スズキ,エフ・シー・シー,NTN,キャムプレーン,東プレ,オートベル・ジャパン,レーシングサービスワタナベ,昭和飛行機工業,テツツ,京葉バンド,神栄テクノロジー,細測ラチエーター工業所,入船鋼材,日栄学園 日本自動車大学校,青葉化学工業,谷津商事,南海部品 千葉店,日信工業,ベア,kuwahara bike

works,関東物産,AVO/MoTeC JAPAN,シーティー・アダプロ・ジャパン,協和工業,ウエストレーシングカーズ,ミネベア,新星機工,工作センター,千葉工業大学



55 ものづくり大学 *Institute of Technologists*

● メンバー

(CP)酒本大地(FA1)原薫(MBR)箕浦豪,河間大,原田太智,三浦圭祐,村中浩樹,小林智行,下弘之,眞柄祐来

● 車の特徴とチームの抱負

私たちのチームは初参戦から一貫して2ユニットフレームを採用しています。速さと整備性の両立を掲げ、つくれるものは自分たちで。今まで以上によいものをつくり、チーム一丸となって総合10位入賞を目指します。

● スポンサー

本田技研工業,岡田モータース,Bike STAFF ARIE,タイヤセレクト吹上,ジュニアモーターパーク クイック羽生,SACLAM,ソリッドワークス・ジャパン,エフ・シー・シー,NTN,フルロック・ジャパン,スタジオGIA,フルキャストセントラル,江原酸素,トヨタレンタリース埼玉



56 早稲田大学 *Waseda University*

● メンバー

(CP)相川浩範(FA1)大聖泰弘(MBR)岩下和彦,今村佳祐,早川亮甫,石倉光基,梶田宣久,中島啓,末吉雄馬,山本忠彦,遠藤正隆,塙翔,入江一隆,上山晃平,金子楓,柴田純孝,辻村拓弥,根来玄,早川慎一郎,諸沢亮介,江田健一郎,橋本大器,鈴木大夢,喜楽裕麻,梅原昂平,高橋潤平,三浦剛,梁瀬悠,ピティンアンドレイ

● 車の特徴とチームの抱負

COSMOS解析ツールを駆使しての最適設計を施したフレームです。他の競技にも参戦しているため設計・製作に十分力を注ぐことができず大変ですが、動的種目での高ポイント獲得を狙い、全種完走を目指します。

● スポンサー

スズキ,ホンダ技研工業,日産自動車,NTN,カミマル,早稲田大学創造理工学部山川研究室



チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

57 金沢工業大学 *Nanazawa Institute of Technology*

● メンバー

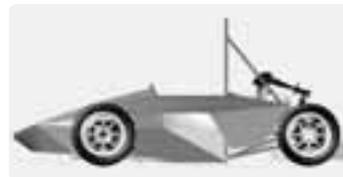
(CP) 杉本尚輝 (FA1) 塚本義一 (MBR) 細川徹, 今井慎吾, 高坂岳, 藤田裕幹, 芳田悟, 石田和輝, 岡島高, 佐野真司, 高橋頼弘, 竹内正城, 宮下淳史, 上田将司, 龍前幸太郎, 嶋田恵助, 中田和志, 安藤匡平, 飯野浩典, 近藤翔太, 澤崎正明, 千葉泰樹, 五十嵐駿, 佐々木啓太, 清水和浩, 谷口竜也, 辻純平, 福田有哉, 宮原悠介, 本田裕輔, 森田直也, 北垣椋光, 黒津卓弥, 齊田拓巴, 角間拓実, 鎌田桂輔, 田島勇祐, 伊藤太亮, 清水俊太郎

● 車の特徴とチームの抱負

今年度はパッケージングにこだわり、「美・在・気」のコンセプトのもとパーツレイアウトの見直しや新型エンジンの搭載など、フルモデルチェンジを行いました。チーム一丸となり、表彰台を目指して頑張ります。

● スポンサー

アキラック, 今村摩擦圧接工業, 草島ラジエーター工業所, スズキ, TAN-EI-SYA, TOLAP, ナオックス, プリーストン, 北陸中部自動車学校



58 Tongji University of China

● メンバー

(CP) Sunyu Tong (FA1) Liguang Li (MBR) Shengyu Lou, Yintong Liu, Haofeng Ruan, Jiaqi Liu, Shuai Liu, Sijun Shao, Liaoting Wang, Jielei Han, Xiaozhou Wang, Jingzhi Chu

● 車の特徴とチームの抱負

car features: low-cost, reliable and safe, CVT and supercharge.
team aspiration: enjoy competing with other excellent teams around the world, make progress as quickly as possible.

● スポンサー

CFMOTO; VOLKSWAGEN group China



59 東京工業大学 *Tokyo Institute of Technology*

● メンバー

(CP) 齋藤拓也 (FA1) 安原鋭幸 (MBR) 龍野功幸, 米澤翔太, 山村憲司, 坂口嘉一, 穂積昭充

● 車の特徴とチームの抱負

第7回目となる今年が東工大にとっての初参戦となりました。決して多くはないメンバーで、経験もないですが、他のチームに負けられないよう上位を目指して頑張りたいと思います。

● スポンサー

本田技研工業, 日産自動車, 東京R&D, コンティネンタル・オートモーティブ, ジュニアモーターパーク・クイツク羽生, 小野電機製作所, 日信工業, NNT, FCC



60 Institute of Automotive Engineers Sri Lanka

● メンバー

(CP) Mr. Uran Weerakkody (FA1) Dr. Rohitha Rathnaweera (MBR) U.U. Weerakkody, D.M. Jayawardana, K.W.D.N. Jinasena, D.J.S. Dias, I.N.M. Shabir, B.B.S. Welagedara, H.M.S.N. Ariyadasa, H.D.D. Udayanga, K.D.S. Wijethilaka, G.M. Dias, H.M.D.B. Herath

● 車の特徴とチームの抱負

Car Features - Our car is powered with a Suzuki GSF 400cc motor cycle engine with a unique Steering coloum Gear shifting.
Team Aspirations - Our aspiration is to make this type of Formula racing category specially for the Sri lanka youth at an effortable price to show their unique hidden talents to the world.

● スポンサー

Mclarens Holdings Limited (Sri Lanka).



61 VNR VIGNANA JYOTHI INSTITUTE OF ENGINEERING AND TECHNOLOGY

● メンバー

(CP) SESI GOWTHAM (FA1) D.V.S.S.SATYANARAYANA (MBR) p.m.krishna srinivas, suarj, avinash, vineeth

● 車の特徴とチームの抱負

The car features a steel space frame with custom designed air intake system with a high performance engine. The car features a custom designed suspension system with an antiroll bar in order to high cornering stability. The car features a custom built housing for the limited slip differential. The body work is high light of the car as it provides a great look and enhances the aesthetic ity.

The team aspires to built a car best suited to the FSAE tracks with in the budget allocated and aspires ti make the car as light as possible. With the inspiration self confidence and co-ordination from

all the team members the team "F-SAE VNR VIET" aspires to win the cometenion.

● スポンサー

J.K.Tyre,VNR VJJET,Note: Still awaiting sponsors

62 山形大学 Yamagata University

● メンバー

(CP) 若泉俊 (FA1) 小松原英範 (FA2) 大町竜哉 (MBR) 柴田将宏, 玉水智之, 横澤恵輔, 佐藤優太, 小野聡太, 文賢洙, 田村一樹, 吉田和正, 西隆行, 大水雄介, 高山将歩, 山本雄大, 渡邊裕伴, 森田好彦, 諸橋悟

● 車の特徴とチームの抱負

今年度の車両はコンセプトである"Usability"をもとに、運転のしやすさ、整備のしやすさを追求しました。チーム一丸となり、目標である全種目完走を絶対に成し遂げます。

● スポンサー

ウエストレーシングカーズ,エフ・シー・シー,NTN,オーエスジー,片桐製作所,協和工業,小原歯車工業,ソリッドワークス・ジャパン,住友軽金属工業,日信工業,ハイレックスコーポレーション,プロト,本田技研工業,丸八鉄工所,山形大学,レーシングサービスワタナベ,和光ケミカル



63 湘南工科大学 Shonan Institute of Technology

● メンバー

(CP) 松下幸裕 (FA1) 佐藤博之 (MBR) 本間隆寛, 天野洋平, 永田幸治

● 車の特徴とチームの抱負

昨年の苦い経験をばねとして今年はチーム一丸となり、ルーキー賞の獲得を目標にマシンを設計しました。YAMAHA T-MAXのエンジンを採用し、CVT・低重心の利点を生かした旋回安定性、ドライバーの負担軽減がコンセプトです。

● スポンサー

ヤマハ発動機,白岩,藤沢産業,FCデザイン,ソリッドワークス・ジャパン,NTN,エフ・シー・シー,湘南工科大学



66 Isfahan University of Technology

● メンバー

(CP) Masih Khodabakhshian (FA1) Dr Mohsen Esfahanian (FA2) Alireza Fadaei Tehrani (MBR) Ali Dehghani, Hosein Mohammad Taheri, Niloufar Kiani, Negar Gilani, Shima Sameallah, Shahrooz Sadeghi Borujeni, Babak Akbarian, Mohammad Javad Najafian, Sasan Salimi, Foad Mohammadi

● 車の特徴とチームの抱負

IUT Racing Team consists of 9 members, undergrads from mechanical and industrial engineering department.

Key Design Considerations in our car were lighter frame and body, reducing drag, improving torsional stiffness, better suspension and steering specifications, and different adjustable systems.

The team goals include teamwork, resource management,

enhanced industrial design and manufacturing skills, and raising entrepreneurship & innovation among students, aimed at enhanced capabilities for industrial projects.

● スポンサー

Hamgam Industrial Group-Export Development Bank of Iran-Mobarakeh Steel-Isfahan University of Technology-Ministry of Science and Technology of Iran



チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

67 鳥取大学 *Tottori University*

● メンバー

(CP)小笠原佑介(FA1)長島正明(MBR)安西智司, 藤田幸佑, 永見祐希, 雛田雄也, 小西脩太, 野田佑介, 金澤太一, 長尾祐樹, 徳永裕太

● 車の特徴とチームの抱負

今大会が初参加ということで、シンプルなマシンを目標に製作してきました。全種目完走・ルーキー賞を目指します。

● スポンサー

アドヴィックス, WESTRACINGCARS, エフ・シー・シー, 川崎重工業, 寿屋酒店, SolidWorks, 鳥取ガス, 日信工業, 日本海自動車学校, 三星製作所, 横浜コム



70 大阪府立大学 *Osaka Prefecture University*

● メンバー

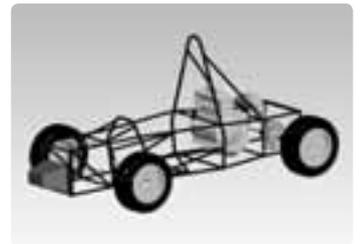
(CP)森基泰(FA1)金子憲一(MBR)森本充洋, 玉山敦史, 河之口敦史, 山本佳尚, 川口隆史, 迫田一樹, 高橋淳, 大下勇治, 高田大地

● 車の特徴とチームの抱負

私たちOPUAC-Racingは自動車部の新たな活動として2008年にスタートしました。初年度である本大会での目標は完走そしてルーキー賞獲得です。勝つ力がココにある!情熱が僕らのガソリンです!!

● スポンサー

NTN, エフ・シー・シー, オオハシタイヤ, 川崎重工業, ケービン・サンスター技研, ダイハツ工業, 日信工業, 三星製作所, 都島製作所, 西原産業(五十音順, 2009.5.31現在)



72 国際情報工科大学校 *International College of Information and Technology*

● メンバー

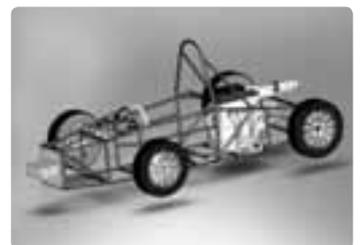
(CP)内山裕司(FA1)佐藤伸一(MBR)佐藤和輝, 和田友也, 佐久間俊輔, 栗原隆弘, 丹治誠, 古川富明, 宮坂玲奈, 山本雄大, 菅野翔

● 車の特徴とチームの抱負

今大会が初出場ですが、マシンコンセプトである「誰でも安心して運転できる」を重視し、動力伝達機構、サスペンション、ステアリング、ブレーキなど基本を大切に設計、製作しました。目標は各種目でポイントを取得し完走することです。

● スポンサー

エビスサーキット, チームオレンジ, Team K, K style, 日和田, ウィンズガレージ, 前田金属工業, エービーケーエスエス, 松本ガラスサッシセンター, レイランド・セルス福島, 興和鋼管工業, ダイハツ本宮インター店, 三井物産鋼材販売, バンサイ, 大同興業, ダイヘン溶接メカトロニクス, 三伸製作所, 京和商事, 郡山テクノボリス推進機構, ものづくりインキュベーションセンター, 生田目鉄工所, 石井産業, 廣川鉄工所, 小向オートサービス



73 広島工業大学 *Hiroshima Institute of Technology*

● メンバー

(CP)中野友(FA1)越智秋雄(FA2)中根久典(MBR)前田真嘉, 水谷武義, 前田誠志郎, 豊福茂明, 山本敬洋, 西山聖也, 市場久士, 恩田絵未

● 車の特徴とチームの抱負

軽量、コンパクト、低重心、低コストを目標にして、基本に忠実に設計しました。軽い単気筒エンジンでコーナリング性能No.1を目指します。

● スポンサー

川崎重工, プリチストン, ソリッドワークスジャパン, FCデザイン, カートピスタヒロシマ, 広島工業大学



74 専門学校静岡工科自動車大学校 *Sizuoka Professional College Of Automobile Technology*

● メンバー

(CP)内藤貴敏(FA1) 植田裕文(MBR) 天野純希, 岡島祐介, 河原雄太, 鍋田郁也, 井原啓介, 中野聖也, 原淳一, 牛田健, 小林誠典, 四條禎幸, 杉井達郎, 富江暁良, 永野正也, 長橋朋子, 信木光, 宮川亮太

● 車の特徴とチームの抱負

初参戦で多くの壁にぶち当たっていますが、整備士養成専門学校ならではの「整備性の良い車両」をコンセプトに、スタッフの力を合わせ大会に挑戦します。

● スポンサー

スズキ株式会社様, ユニホームセンター様, 池ノ澤工業様, ソリッドワークス・ジャパン様, アイ・アール・エス様



75 新潟大学 *Niigata University*

● メンバー

(CP) 森山佑蔵(FA1) 田村武夫(MBR) 吉田祐介, 福地進一, 大島勇氣, 上本竜也, 目黒祐太, 須澤博明, 富樫龍飛, 鈴木義宣, 高橋直之, 今井剛志

● 車の特徴とチームの抱負

車輛コンセプトは“シンプル”とし、構造や構成要素はシンプルに、扱いやすさや、安定性、初心者エントリーモデルとしてのマーケット性を重視したマシンになっています。初出場完走・ルーキー賞を目指します。

● スポンサー

スズキ, エフシーシー, 日信工業, プリチストン, NTN, 上野商会, ソフトウェア, レーシングサービスワタナベ, クワハラバイクワークス, 金子工務店, 吉田鉄工所, 新潟大学工学部機械システム工学科



77 愛知工業大学 *Aichi Institute of Technology*

● メンバー

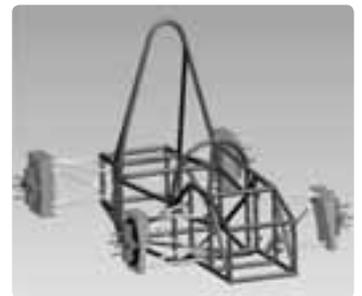
(CP) 深瀬雅央(FA1) 北川一敬(MBR) 大島和泰, 尾関信明, 中村良, 岡本純芳, 實井透, 倉田達也, 相山貴弘, 池田大二郎, 加藤唯香, 金納朋輝, 青木拓人, 高柳直人, 彦坂彰将

● 車の特徴とチームの抱負

初出場となる私たちの車両は、14インチのタイヤ、和紙を使用したカウルの製作、そして、単気筒では初となるシャフト駆動を採用しています。初だからこそ失敗を恐れず、楽しく参戦したいと思っています。

● スポンサー

スズキ, エンケイ, 日信工業, ソリッドワークス, 岡島パイプ製作所, 住友電装, ラストラーダマキタ, 総合電気通信, 共生印刷, プロト, NTN, DYNO JET 南関西・野口商会, アイ・アール・エス, 教育産業, モテイズジャパン, 豊和工業, キャリオ技研, THK, ナカダクラフト, 渡辺工業, ガレージカ, 愛知工業大学, 小原歯車工業, エイアイテック



78 M.H Saboo Siddik College of Engineering

● メンバー

(CP) Abhinav Gaikwad (FA1) Dr Ajoy Kumar (MBR) Abhinav Gaikwad, Siddharth Bavishi, Chandan Gaur, Shaikh Zameer, Gaurang Gangan, Shoaibh Khan, Safwan Ahmed, Jayesh Mahajan, Nikhil Goythale, Urvish Zavheri, Debjyoti Chakroborty, Rajeev Nair, Vithoba, Anish Save, Vakil Ahmed, Afaque

● 車の特徴とチームの抱負

Team MHSSC Racing is focusing on building a reliable, easy to maintain and fast car for the competition. We aim at making the cheapest car with optimum driving performance.

We have incorporated features like spool drive with inboard brakes and a simple but well tuned outboard suspension. The car will be powered by 250 cc 4 cylinder engine.

● スポンサー

M.H Saboo Siddik College of Engineering, Abhijeet Dies and Tools Pvt Ltd, Sanika Tools.

チームメンバーとスポンサー

Team Information (members and sponsors)

80 King Mongkut's University of Technology Thonburi (KMUTT)

● メンバー

(CP) Mr.Ardoon Thanomnak (FA1) Assoc.Prof.Dr.Surachate Chutima (MBR) Mr.Ardoon Thanomnak, Mr.Nattapong Suparanonrat, Mr.Tanawat Singlor, Mr.Noparuj Wanikorn, Mr.Apiwat Kialon, Mr.Panupong Kobkhum, Mr.Nuttawut Theprasitthasakda, Mr.Tanapat Tachanarawong, Mr.Yongyuth Tajanurai, Mr.Aisawan Phungsuwan, Mr.Issara Khaminkhiaw, Mr.Chatchawan Boonprasert, Mr.Mongkol Boonpitak, Miss Nutthakan Jinjo, Miss Orawan Burkban, Mr.Siamrat Phonboon

● 車の特徴とチームの抱負

Our formula student car is designed and built by the KMUTT team of undergraduate and graduate students which is inspired to build a unique formula student car with high performances of acceleration, braking and handling on the most racing circuit. Moreover our formula

student car is shaped in sport style with low drag in the aerodynamic design. All above details, our car come with the reasonable cost.

● スポンサー

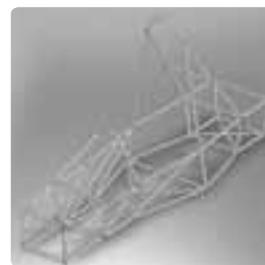
King Mongkut's University of Technology Thonburi (KMUTT), Society of Automotive Engineers of Thailand (TSAE), Thailand Automotive Institute, Grandprix International Co., Ltd., Thai Bridgestone Co., Ltd., National Metal and Materials Technology Center Thailand (MTEC), Shell (Thailand) Co., Ltd., Honda Automobile (Thailand) Co., Ltd., Tri Petch Isuzu Sales Co., Ltd., Toyota Motor Thailand Co., Ltd. Mercedes-Benz (Thailand) Limited, Denso (Thailand) Co., Ltd., Thai Suzuki Motor Co., Ltd., Thai Yamaha Motor Co., Ltd., PTT Public Company Limited, etc...



64 北九州市立大学 *The University of Kitakyushu*

● メンバー

(CP) 岡本修一 (FA1) 小野信輔 (MBR) 竹川祐哉, 高橋力, 穴見拓章, 田中佳祐, 緒方康平



65 Westsächsische Hochschule Zwickau

● メンバー

(CP) Herzog Thomas (FA1) Peter Stucke (MBR)

68 Rajiv Gandhi Institute of Technology

● メンバー

(CP) Ashish Nar (FA1) Parag Tambe (MBR) Shrikant Swaminathan, Neerav Mandaviya, Kavin Doshi, Ivor D'souza, Manish Patil, Krishnan Raghavan, Milind Ranade, Aniket Chaudhary, Shashank

Mahadik, Jay Bendkhale, Abhishek Parab, Sarbodaman Mukherjee, Ameya Rege, Chiranjeev Singh, Nilesh Shete, Maulik Patel, Shivpriya Mhatre, Sanket Shanbhag, Sameer Parab, Ankush Sinha, Prateek Mehta

69 Delhi College of Engineering

● メンバー

(CP) Jasman Singh (FA1) Dr. B.B.Arora (MBR) Himanshu Kalia,

Dushyant Bhalla, Anirban, Pulkit, Satyum, Ishpreet Singh, Yash, Tapish Goel, Abhinav, Nitin

71 Netaji Subhas Institute of Technology

● メンバー

(CP) Praveen Kumar (FA1) Sh. Aditya Kumar (MBR) Mayank Sharma, Nikunj Gupta, Gulshan Buswala, Gunmeet Singh, Harmeet Singh, Aditya Bhatt, Sarv Parteek Singh, Varad Tripathi, Ankit Agarwal,

Isha Garg, Shramana Ghosh, Devesh Papney, Akshay Jain, Joshua Khurana, Apnesh Chauhan, Mamta Bharti, Akshat Mittal, Archit Jain, Anshul Sambhav, Swati Goyal

76 富山県立大学 *Toyama Prefectural University*

● メンバー

(CP) 伊藤正隆 (FA1) 屋代春樹 (MBR) 麻生大司, 老田善行, 類地大介

79 専門学校麻生工科自動車大学校 *ASO College of Automotive Engineering and Technology*

● メンバー

(CP) 渡部卓也 (FA1) 稲吉貴博 (MBR)

「自動車開発・製作ガイド」

— 学生フォーミュラカーを題材として —

自動車設計・製作のステップアップに・・・

初めて自動車を設計・製作するのにあたり、自動車の開発の企画から設計製造実験の一連の開発プロセスを理解するための「自動車開発・製作の手引書」です。具体性を持たせるために「全日本 学生フォーミュラ大会」に参加する車両を題材として開発・製作することを想定した内容としています。



定 価 2,625円(本体2,500円)
会員価格 2,100円(本体2,000円)
アカデミア価格1,313円(本体1,250円)
送 料 380円



社団法人自動車技術会

詳細・お申込は下記Webサイトをご覧ください
<http://tech.jsae.or.jp/hanbai/>

[問合せ先] Tel 03-3262-8215 Fax 03-3261-2204
E-mail:book@jsae.or.jp

第7回 全日本 学生フォーミュラ大会 オリジナルグッズ販売のお知らせ

■Tシャツ ¥1,200 (税込み) サイズ:JL・S・M・L カラー:3色



今年の学生フォーミュラオリジナルグッズは
Tシャツ、タオル、キャップ、ステッカー!!
大会参加の記念にどうぞ!

■フェイスタオル ¥700 (税込み) サイズ:34×82cm カラー:ホワイト



■キャップ ¥1,000 (税込み)
サイズ:フリー カラー:3色

販売場所:大会会場本部テント

(在庫がなくなり次第、販売終了となりますのであらかじめご了承ください。)

〈問合せ先〉社団法人自動車技術会 技術交流グループ
担当:山内 E-mail:formula@jsae.or.jp
TEL.03-3262-8214

(※イメージ図のため、実際の商品とは異なる場合があります。)

大会を安全にご覧いただくために

Event Safety

大会を安全に、楽しく観覧していただくためにご協力をお願いします。

【注意事項】

- ⚠ 動的エリア（会場マップの Dynamic events area）への立ち入りはいかなる場合でもできません。（除く動的審査参加チームのダイナミックパス保持者・動的審査スタッフ）
- ⚠ 指定の観覧エリア以外からの動的審査およびプラクティスの観覧は、できません。
- ⚠ カメラのフラッシュは、車両走行中のドライバーの運転に影響を与えるため使用できません。
- ⚠ パドックエリアへの入場には制限があり、チームテントへ許可なく立ち入ることはできません。
- ⚠ 喫煙は会場内の指定の喫煙所をお願いします。指定場所以外すべて禁煙です。
- ⚠ ゴミは指定の場所に分別して捨ててください。
- ⚠ 炎天下の観戦については体調管理には十分注意し、水分を補給してください。なお体調を悪くした方は、早めに大会本部までお申し出ください。大会期間中、大会本部に医師、看護師が待機しています。
- ⚠ 大会会場付近には、スズメバチ、ヘビが生息しています。見かけたら近寄らないでください。万が一、刺されたり、噛まれたりした場合は、近くにいるスタッフに声を掛けるか、大会本部にお申し出ください。
- ⚠ 大会期間中はスタッフの指示に従ってください。

【免責事項】

- ⚠ 「第7回 全日本 学生フォーミュラ大会」参加に際し生じた事故、損害については、主催者、後援および協賛スポンサー企業は一切の責任を負わないものとします。
- ⚠ 主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。

一般来場者向けイベント

9/11(金)12(土)の
ご来場をお奨めします

① 第7回 全日本 学生フォーミュラ大会

日時：9/9(水)～9/12(土)

学生フォーミュラマシンの迫力ある走行競技を観覧
できます。

② 学生フォーミュラ EV (Electric Vehicle) マシン テスト走行

日時：9/12(土)

地元、静岡理工科大学の電気自動車
(EV) が走ります。



③ 「市民向け 安全技術体験コーナー」設置

日時：9/12(土) 9:30～14:30



参加無料

この体験コーナーは、自動車乗車中に近い状態で衝突体験ができる車両を使って、シートベルト着用の重要性を理解してもらうことを目的としています。時速5キロの衝突スピードですが、参加者はその衝撃によりシートベルトの大切さを実感することでしょう。

親子で
体験できます。

注意) シートベルトの着用が必要なこと、衝突の衝撃があることから、身長100cm以下の方、妊娠中や心臓病等の持病のある方、首や腰を負傷している方はご遠慮下さい。また、主催者側の都合および天候などによりイベントを中止する場合がございますのでご了承下さい。

大会参加にあつての注意事項

- ① ご来場の際は、受付（東第1駐車場）で登録をお願いします。
- ② 帽子の着用や水分補給など十分な熱中症対策をしてください。

Competition Site



ECOPA Guide Map

